

**POLAR®**

# POLAR A370



ユーザーマニュアル

# 目次

目次 .....	2
はじめに .....	8
Polar A370 .....	8
USB ケーブル .....	9
Polar Flow アプリ .....	9
Polar FlowSync ソフトウェア .....	9
Polar Flow ウェブサービス .....	9
使用開始 .....	10
A370 の設定 .....	10
初期設定は次のどちらかで行います: コンピュータ、または対応するモバイルデバイス .....	10
方法 A: コンピュータから設定 .....	10
方法 B: モバイルデバイスまたはタブレットを使用し Polar Flow アプリから設定 .....	11
言語 .....	12
リストバンド .....	13
メニューの構造 .....	14
アクティビティ .....	15
今日の活動 .....	15
トレーニング .....	15
お気に入り .....	15
心拍数 .....	15
設定 .....	15

ウォッチフェイス .....	16
ペアリング .....	17
心拍センサーとA370のペアリング .....	17
<b>設定 .....</b>	<b>18</b>
設定メニュー .....	18
ディスプレイの設定 .....	18
時刻の設定 .....	19
A370の再起動 .....	19
A370のリセット .....	19
ファームウェアのアップデート .....	20
コンピュータ経由 .....	20
モバイルデバイスまたはタブレット経由 .....	20
フライトモード .....	20
フライトモードをオンにする .....	21
フライトモードをオフにする .....	21
時刻表示アイコン .....	21
<b>トレーニング .....</b>	<b>22</b>
A370の装着方法 .....	22
トレーニングセッションの開始 .....	23
目標を使用したトレーニングセッションの開始 .....	24
トレーニング中 .....	24
トレーニングビュー .....	24
心拍数を使用したトレーニング .....	24

時間 または カロリーベースのトレーニング目標を使ったトレーニング .....	25
フェーズトレーニング目標を使用したトレーニング .....	27
トレーニングセッションの一時停止/終了 .....	27
トレーニングサマリー .....	28
トレーニング後 .....	28
A370のトレーニングサマリー .....	28
Polar Flow アプリ .....	29
Polar Flow ウェブサービス .....	30
<b>機能 .....</b>	<b>31</b>
毎日24時間のアクティビティ記録 .....	31
アクティビティ目標 .....	31
アクティビティデータ .....	31
低活動アラート .....	32
Flow ウェブサービスおよびFlow アプリでの睡眠情報 .....	32
Flow アプリおよびFlow ウェブサービスのアクティビティデータ .....	33
スマートフォンのGPS .....	33
スマート通知 (iOS) .....	33
<b>A370を心拍センサーアクセサリとして使用する .....</b>	<b>33</b>
スマートコーチング機能 .....	34
アクティビティガイド .....	34
A370のアクティビティガイド .....	34
アクティビティ効果 .....	35
継続的な心拍計測 .....	35

スマートカロリー .....	36
心拍ゾーン .....	36
<b>Polarランニングプログラム .....</b>	<b>43</b>
Polarランニングプログラムの作成方法 .....	43
ランニング目標を開始 .....	44
進捗をフォロー .....	44
週間アワード .....	44
<b>Polar Sleep Plus TM .....</b>	<b>44</b>
A370の睡眠データ .....	44
Polar Flowアプリとウェブサービスの睡眠データ .....	45
<b>Polarスポーツプロフィール .....</b>	<b>45</b>
トレーニング効果 .....	46
フィットネステスト .....	47
アラーム .....	47
<b>Polar Flowアプリとウェブサービス .....</b>	<b>48</b>
Polar Flowアプリ .....	48
モバイルデバイスとA370のペアリング .....	48
Polar Flowウェブサービス .....	49
フィード .....	49
探す .....	49
ダイアリー .....	49
進捗 .....	49
コミュニティ .....	50

プログラム .....	50
トレーニングの計画 .....	50
トレーニング目標を作成 .....	50
クイックターゲット .....	50
フェーズ目標 .....	51
お気に入り .....	51
目標をA370に同期する .....	51
お気に入り .....	52
トレーニング目標を「お気に入り」に追加 .....	52
「お気に入り」の編集 .....	52
「お気に入り」の削除 .....	52
<b>Flow</b> ウェブサービスの <b>Polar</b> スポーツプロフィール .....	52
スポーツプロフィールの追加 .....	53
スポーツプロフィールの編集 .....	53
同期 .....	54
<b>Polar Flow</b> モバイルアプリと同期 .....	54
<b>FlowSync</b> 経由での <b>Polar Flow</b> ウェブサービスとの同期 .....	54
<b>重要情報</b> .....	<b>56</b>
<b>A370のケア</b> .....	56
保管 .....	57
アフターサービス .....	57
電池 .....	57
<b>A370の電池の充電</b> .....	57

電池の動作時間 .....	59
低電池残量の通知 .....	59
注意事項 .....	60
トレーニング中の電波干渉 .....	60
健康とトレーニング .....	61
注意 - 電池はお子様の手の届かない所に保管してください .....	62
<b>Polar製品を安全にご利用いただくために .....</b>	<b>62</b>
技術仕様 .....	62
A370 .....	62
Polar FlowSyncソフトウェア .....	63
Polar Flowモバイルアプリケーションの互換性 .....	63
Polar製品の耐水性 .....	64
<b>Limited Polar International Guarantee(制限付きPolar国際保証) .....</b>	<b>65</b>
免責条項 .....	65

## はじめに

A370をご購入いただき、誠にありがとうございます！ Polar A370は、手首での継続的な心拍計測、高度な Sleep Plus睡眠分析、Polarの信頼性の高いトレーニング機能を備えた、スマートでスポーティーなフィットネス・トラッカー(活動量計)です。1日のアクティビティの概要はA370またはPolar Flowアプリで瞬時に分かります。Polar Flowウェブサービス・FlowアプリとA370をあわせて使用すると、毎日のアクティビティと行動の選択が健康に与える効果を把握しやすくなります。

本ユーザーマニュアルでは、A370の使用方法についてご紹介します。ビデオチュートリアルやこのユーザーマニュアルの最新版を確認するには、[support.polar.com/ja/A370](https://support.polar.com/ja/A370)をご覧ください。



1. タッチスクリーン

2. ボタン

- ディスプレイを有効にする: フィットネス・トラッカー装着時にボタンを押す、または手首を動かします。
- ウォッチフェイスを変更する: 時刻表示画面でディスプレイをタップしたまま押さえ、上下にスワイプします。希望のウォッチフェイスをタップして選択します。

## POLAR A370

Polar A370は、毎日24時間、手首での心拍数計測により常に状態を把握できる、スマートでスポーティーなフィットネス・トラッカーです。1日の歩数、距離、燃焼カロリーを記録し、スマートフォンからスマート通知を取得できます。高度なPolar Sleep Plus睡眠分析は、睡眠パターンを記録し、睡眠に関するフィードバックを提供します。Polar A370により、心拍ゾーンやPolarランニングプログラムといったPolarの信頼性の高いトレーニング機能でスマートにトレーニングでき、屋外のトレーニングでは、スマートフォンのGPSを使用して速度や距離を記録できます。また、Polar A370を心拍センサーとして使用でき、心拍数をフィットネスアプリ、またはPolar M460といったPolarトレーニングデバイスなどの対応するBluetoothデバイスと連携することもできます。別売りのリストストラップは、追加購入いただけます。



## USBケーブル

製品セットには、標準のUSBケーブルが含まれています。USBケーブルは、電池の充電や、FlowSyncソフトウェアを経由したA370とPolar Flowウェブサービス間のデータの同期に使用します。

## POLAR FLOWアプリ

A370をワイヤレスでFlowアプリと接続し、初期設定や更新が可能です。アクティビティやトレーニングデータを一目で簡単に確認できます。また、このPolar Flowアプリにより、アクティビティやトレーニングデータをワイヤレスでPolar Flowウェブサービスに同期できます。App Store<sup>SM</sup>またはGoogle Play<sup>TM</sup>で入手できます。

## POLAR FLOWSYNCソフトウェア

Polar FlowSyncは、コンピュータからPolar Flowウェブサービスに接続し、A370との間でデータを同期するのに必要です。A370の使用を開始するには、[flow.polar.com/start](https://flow.polar.com/start)からFlowSyncソフトウェアをコンピュータにダウンロードし、インストールします。

## POLAR FLOWウェブサービス

トレーニングの計画、目標達成の状況確認、ガイダンスの確認、アクティビティやトレーニング結果の詳細な分析ができます。目標達成を友人と共有しましょう。詳細については、[flow.polar.com](https://flow.polar.com)をご確認ください。

# 使用開始

## A370の設定


A370を初めて使用する際には、デバイスの起動が必要です。A370をコンピュータに接続して設定する、またはUSB充電器を使用して充電を開始すると、起動します。A370を装着する前に、電池を充電するをお勧めします。電池残量が完全に空の場合、充電が開始されるまで数分かかります。電池の充電、電池の動作時間、低電池残量の通知についての詳細は、[電池](#)をご参照ください。

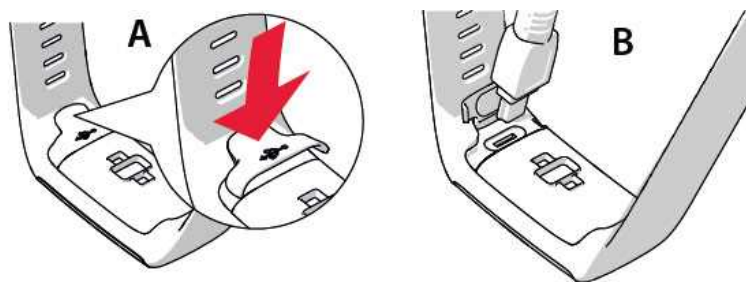
初期設定は次のどちらかで行います：コンピュータ、または対応するモバイルデバイス

USBケーブルでコンピュータに接続、またはモバイルデバイスにワイヤレス接続して、A370を設定できます。どちらの方法にもインターネット接続が必要です。

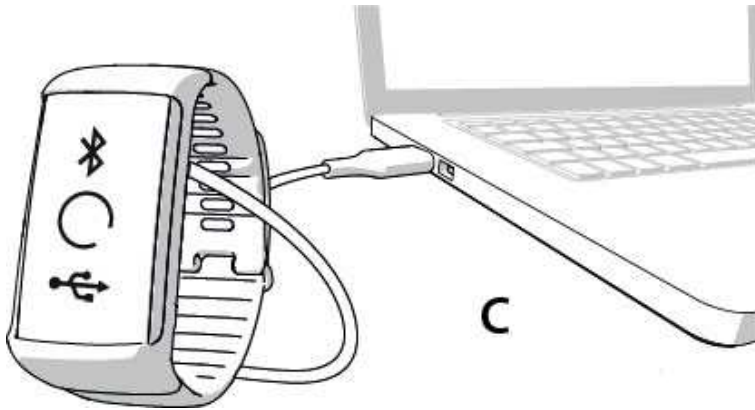
- USBポートのあるコンピュータが使えない場合、モバイルでの設定が可能ですが、より時間がかかる場合があります。
- コンピュータが使用できれば、USBケーブルで接続することで同時に充電をしながらより早く設定が行えます。

### 方法A: コンピュータから設定

1. [flow.polar.com/start](http://flow.polar.com/start)から、コンピュータにFlowSyncソフトウェアをダウンロードおよびインストール後、A370を設定します。また必要に応じて[ファームウェアをアップデート](#)します。
2. USBカバーの上部(A)をリストストラップ側に押し、micro USBポートを開き、付属のUSBケーブル(B)を接続します。  
 **USBポートが濡れている状態で、デバイスを充電しないでください。**A370のUSBポートが濡れた場合は、接続前に完全に乾かしてください。



3. ケーブルの另一端をコンピュータのUSBポートに接続し、設定と充電を行います(C)。



4. Polar Flow ウェブサービスへのサインインおよびA370のカスタム設定の手順をご案内します。

**i** より正確でカスタマイズされたアクティビティおよびトレーニングデータを得るには、ウェブサービスへのサインイン時に身体情報を正確に設定することが重要です。サインイン時に、**言語**を選択後、A370の最新のファームウェアがダウンロードされます。

USBカバーを閉じる際、デバイスと水平になっていることを確認してください。

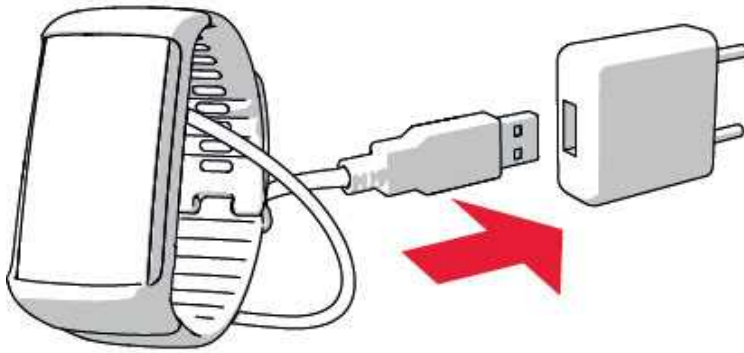
**設定を完了すると、使用を開始できます。ぜひお楽しみください!**

#### **方法B: モバイルデバイスまたはタブレットを使用しPOLAR FLOWアプリから設定**

Polar A370が、Polar Flow モバイルアプリにBluetooth Smart経由でワイヤレス接続するため、モバイルデバイスのBluetoothをオンの状態にしておいてください。

1. モバイルアプリでの設定時にA370に十分な電池残量があるよう、USBケーブルを電源供給可能なUSBポートまたはUSB充電器に接続します。アダプタに「出力5VDC」の刻印があり、500mA以上に対応することをご確認してください。ディスプレイに、BluetoothとUSBのアイコンと、円のアニメーションを表示します。

**i** **USBポートが濡れているときは、デバイスを充電しないでください。A370のUSBポートが濡れた場合は、接続前に完全に乾かしてください。**



2. モバイルデバイスでApp Store<sup>SM</sup>またはGoogle Play<sup>TM</sup>にアクセスし、Polar Flowアプリを検索してダウンロードします。  
モバイルデバイスの互換性は、こちらでご確認いただけます：[support.polar.com](http://support.polar.com)
3. Flowアプリを開くと、近くにあるA370を認識し、ペアリングするよう求めます。ペアリング要求を承認し、A370に表示されるBluetoothペアリングコードをFlowアプリに入力します。  
**i** 接続前に、A370が十分充電されているのを確認してください。
4. アカウントを作成、またはPolarアカウントをすでにお持ちの場合はそのアカウントでサインインします。アプリ内でサインインと設定の手順をご案内します。全ての設定を終えたら「保存して同期」をタップします。設定内容がデバイスに転送されます。  
より正確でカスタマイズされたアクティビティおよびトレーニングデータを得るには、設定を正しく行うことが重要です。  
**i** ワイヤレス接続でA370を最新版のファームウェアに更新する場合、接続環境により完了までに最大20分程かかる場合があります。A370は、設定のはじめに選択した言語に合わせて言語パッケージを取得します。これには時間がかかります。
5. 同期が完了すると、A370のディスプレイが時刻表示画面になります。

使用を開始できます。トレーニングをお楽しみください！

## 言語

A370の**設定**時に、次の使用言語を選択できます：

- 英語
- スペイン語
- ポルトガル語

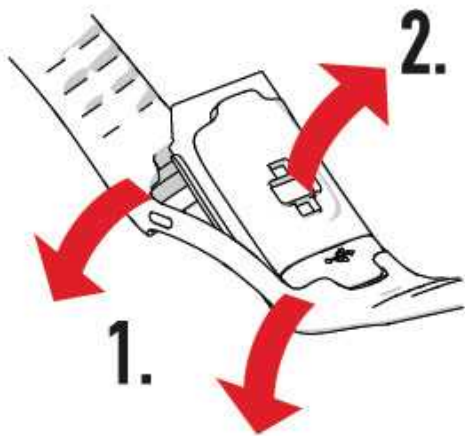
- フランス語
- デンマーク語
- オランダ語
- スウェーデン語
- ノルウェー語
- ドイツ語
- イタリア語
- フィンランド語
- ポーランド語
- ロシア語
- 中国語(簡体字)
- 日本語
- インドネシア語
- トルコ語
- チェコ語
- 韓国語

設定後、Flowアプリまたはウェブサービスで、言語を変更できます。

## リストバンド

A370のリストバンドは簡単につけかえられます。服装や気分に合わせて、カラーを変えられて便利です。

1.両側から、片側ずつリストバンドを曲げ、デバイスから外します。



2. デバイスをリストバンドから取り外します。

リストバンドを取り付けるには、上記の手順を逆の順番で行います。デバイスがバンドにしっかりとハマり、隙間がないことを確認してください。

## メニューの構造

ディスプレイは、手首をひねる、またはサイドのボタンを押してオンにできます。

タッチスクリーンを上下にスワイプすると、メニューに入り、メニュー項目を表示します。アイコンをタップすることによりメニュー項目を選択し、サイドのボタンを押して戻ることができます。



## アクティビティ

「[今日の活動](#)」メニューでアクティビティバーを確認できます。また、時刻表示画面で確認することもできます。例えば、時刻表示画面の数字が色で段階的に満たされ、目標に対する進捗状況を知らせてくれます。

詳細については、「[毎日24時間のアクティビティ記録](#)」をご確認ください。

## 今日の活動

ここでは、1日のアクティビティ目標の進捗の詳細、歩数、カロリー、その日に行ったトレーニングセッション、またはFlowウェブサービスで計画したトレーニングセッションを確認できます。夜間にA370を装着すると、前日夜間の睡眠情報を確認できます。また、継続的な心拍計測をオンにすると、前日夜間の最も低い心拍数と、1日における最も低い心拍数と最も高い心拍数が確認できます。

詳細を表示するには、各イベントをタップします。1日のアクティビティ目標を達成するために必要なアクティビティ量を見るには、アクティビティデータをタップします。

## トレーニング

ここから、トレーニングセッションを開始します。トレーニングのアイコンをタップし、スポーツのメニューを開きます。A370ですぐに使用したいスポーツを選択できるように、Flowウェブサービスでスポーツプロフィールを選択・編集できます。Flowに進み、名前をクリックし、[スポーツプロフィール](#)をクリックします。ここで、お気に入りのスポーツの追加または削除ができます。その後、デバイスに同期するようにしてください。

トレーニングを開始するには、スポーツを選択後、心拍数がアイコンの隣に表示されるのを待ち、スポーツのアイコンをタップしてトレーニングセッションを開始します。

屋外トレーニングセッションにおいて位置情報を使用するには、トレーニングセッション中にスマートフォンを携帯する必要があります。セッションを開始する前にGPSアイコンが静止するまで待ちます。詳細については、[こちら](#)をご確認ください。

## お気に入り

「[お気に入り](#)」では、Flowウェブサービスのお気に入りとして保存したトレーニングセッションを確認できます。Flowでお気に入りを保存していない場合は、このアイコンはA370のメニューに表示されません。

詳細については、「[お気に入り](#)」をご確認ください。

## 心拍数

ここで、現在の心拍数を素早く確認できます。

## 設定

「[設定](#)」で、[継続的な心拍計測モード](#)、[フライトモード](#)や、通知非表示モード、[心拍センサーモード](#)のオン・オフの切り替え、デバイスの電源オフ、Bluetooth接続のリセット、デバイスの情報の確認が実行できます。

## ウォッチフェイス

フィットネス・トラッカーのウォッチフェイスを変更するには:

1. ウォッチフェイスのサムネイルメニューが表示されるまで指で画面をタップしたまま押さえます:



2. 上下にスワイプしてこれらを表示でき、選択する項目をタップします。

選択できる項目は以下の通りです:



- 時刻および日付の垂直表示
- アクティビティバーは左から右へ満たされます



- 日付と秒の表示付きの大きな時計
- 色の選択可能: 大時計の画面表示のサムネイルが表示されるまで画面をタップしたまま押さえます。サムネイルをタップし、上下にスワイプすると利用できる色が確認でき、タップして選択します。



- 日付表示付きアナログ時計





- デフォルトの垂直時刻表示
- 1日のアクティビティ目標の進捗に従って数字が色で満たされます



- 時刻および日付の水平表示
- 色は時刻により変化します。日中は黄色、夜間は暗い青色となります。


 夜間に時刻を確認したいときに便利です。

## ペアリング

Bluetooth®心拍センサーをA370とあわせて使用する際は、はじめにペアリングをする必要があります。約数秒間で完了するペアリングにより、A370があなたのセンサーやデバイスからのみ信号を受信するようになるので、グループトレーニングでも電波干渉を防ぎます。他のデバイスからの電波干渉を防止するため、イベントやレース前には、あらかじめ自宅でペアリングされることをお勧めします。

Polar A370フィットネス・トラッカーは、Polar Bluetooth®心拍センサー(H6、H7、H10、OH1)に対応しています。

### 心拍センサーとA370のペアリング

 Polar Bluetooth®心拍センサーの使用時は、A370は手首による心拍計測を行いません。

A370と心拍センサーをペアリングする2つの方法：

1. 心拍センサーを装着し、時刻表示画面でデバイスをA370とタッチするようメッセージが表示されるまでボタンを長押しします。
2. 心拍センサーをA370とタッチします。
3. 完了すると、「**ペアリング完了**」と表示されます。

または

1. 心拍センサーを装着し、A370で「**トレーニング**」をタップします。
2. 心拍センサーをA370とタッチします。
3. 完了すると、「**ペアリング完了**」と表示されます。

# 設定

## 設定メニュー

メインメニューから「設定」にアクセスできます。アイコンをタップして緑になると、機能がオンになります。



継続的な心拍計測。心拍数の継続的な計測のオン・オフを切り替えます。



フライトモード。フィットネス・トラッカーからのすべてのワイヤレス通信を遮断します。



非表示時間設定モード。手首の動きからディスプレイをオンにする機能を無効にし、スマートフォンからのスマート通知をブロックします。



心拍センサーモード。心拍数受信デバイスと共にA370を心拍センサーアクセサリとして使用する



電源オフ。デバイスをオフにします。



現在のBluetooth接続をリセットします。Bluetoothアクセサリを使用するには、デバイスと再びペアリングする必要があります。




デバイス情報。デバイスID、ファームウェアバージョンなどを表示します。

時刻表示画面に戻るにはサイドボタンを押します。

## ディスプレイの設定

Polar Flow ウェブサービス、またはPolar Flow モバイルアプリで、A370をどちらの腕に装着するかを選択します。これにより、A370ディスプレイの方向が設定されます。

 より正確なアクティビティ記録の結果が得られるよう、利き腕でない腕にリストストラップを装着することをお勧めします。

この設定は、Polar Flow ウェブサービスおよびモバイルアプリからいつでも変更できます。

### コンピュータからディスプレイ設定を変更するには

1. A370をコンピュータのUSBポートに接続し、[flow.polar.com/flow](https://flow.polar.com/flow)にアクセス後、サインインします。
2. 「製品」、「設定」に進みます。
3. A370を選択し、利き腕をクリックして変更します。

A370のディスプレイの方向が次の同期以降に変更されます。

### モバイルアプリからディスプレイ設定を変更するには

1. [デバイス](#)に移動します。
2. A370の利き腕を選択します。


A370のディスプレイの方向が次の同期から変更されます。

## 時刻の設定

Polar Flow ウェブサービスとの同期を行った場合、現在の時刻とその表示形式がコンピュータのシステムクロックからA370に転送されます。時刻を変更するには、コンピュータのタイムゾーンを変更してから、A370と再度同期します。

モバイルデバイスでタイムゾーンを変更し、Polar Flow アプリをPolar Flow ウェブサービスとA370に同期すると、A370の時刻も変更されます。この方法で時刻を変更するには、モバイルデバイスがインターネットに接続されている必要があります。

## A370の再起動

「設定」メニューからA370を再起動できます。電源のアイコン  をタッチしてデバイスをオフにします。サイドボタンを押して再起動します。


## A370のリセット

何か問題が発生した場合、A370をリセットすることができます。A370をリセットしすべての情報を削除すると、再度設定を行い、自分に合わせた設定に調節しなおす必要があります。

コンピュータに接続しFlowSyncでA370をリセットする:

1. A370を付属のUSBケーブルでコンピュータに接続します。
2. FlowSyncの設定を開きます。
3. 工場出荷時設定にリセットボタンを押します。

A370を単体でリセットすることもできます:

1. メインメニューで「設定」に移動します。
2. 電源のアイコン  をタップしてデバイスをオフにします。
3. 電源オフのテキストが表示されている間、再度 ボタンを5秒間押します。

モバイルまたはコンピュータで再びA370を設定する必要があります。設定には、リセットする前に使用していたものと同じPolarアカウントを使用するようにしてください。


## ファームウェアのアップデート コンピュータ経由

A370のファームウェアは、アップデートにより常に最新の状態に保つことができます。新しいファームウェアが利用可能な場合は、A370をコンピュータに接続時にFlowSync上で通知されます。ファームウェアの更新ファイルは、FlowSyncソフトウェア経由でダウンロードされます。

ファームウェアをアップデートすると、A370の機能が向上します。アップデートには、全 新機能や従来の機能の改善、バグの修正などが含まれます。


### ファームウェアのアップデート方法:

1. A370をUSBケーブルでコンピュータに接続します。
2. FlowSyncがデータの同期を開始します。
3. 同期の終了後、ファームウェアのアップデート実行について確認されます。
4. 「はい」を選択します。新しいファームウェアがインストールされ(時間がかかる場合があります)、A370が再起動します。

 ファームウェアのアップデートにより、データが消えることはありません。アップデート開始前に、A370のデータはFlow ウェブサービスに同期されます。

## モバイルデバイスまたはタブレット経由

Polar Flow モバイルアプリを使用してA370のトレーニング・アクティビティデータを同期している場合、モバイルデバイスからファームウェアをアップデートすることもできます。利用可能なアップデートがあると、アプリが通知し、ガイドします。アップデートがスムーズに行われるよう、アップデート開始前にA370を電源に接続しておくことをお勧めします。

 ワイヤレスでのファームウェアアップデートには、接続環境によって最大20分かかることがあります。

## フライトモード

フライトモードは、A370からのすべてのワイヤレス通信を遮断します。使用は継続できますが、Polar Flow モバイルアプリとのデータの同期、またはワイヤレス接続するアクセサリとの使用はできません。

### フライトモードをオンにする

1. メインメニューで「**設定**」に移動します。



2. 飛行機アイコンをタップすると、「フライトモード オン」と表示され、アイコンが緑になります。飛行機アイコンが時刻表示画面で表示されます。

### フライトモードをオフにする

1. メインメニューで「**設定**」に移動します。
2. アイコンをタップすると、「フライトモード オフ」と表示されます。

## 時刻表示アイコン

時刻表示画面で次のアイコンが時刻と日付の隣に表示されます。

- フライトモード**がオンです。モバイルフォンとアクセサリへのすべてのワイヤレス接続が解除されます。
- 通知非表示モードがオンです。手首の動きからディスプレイをオンにする機能を無効にし、スマート通知は受け取りません。
- バイブレーションによるアラームが設定されます。**Flow**アプリからアラームを設定できます。
- ペアリングしたスマートフォンが解除され、スマート通知がオンになっています。再び接続するにはサイドボタンを長押しします。

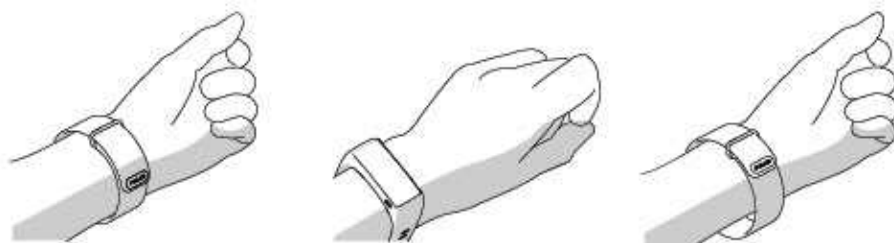
# トレーニング

## A370の装着方法

A370は、日常的な着用やトレーニングにおいて、継続的に手首から心拍数を測定します。正確に心拍数を計測するには、手首にフィットするようこれらのヒントに従ってください。

日常的な着用では、リストバンドを手首の外側の骨のすぐ下の位置でぴったりと装着します。手首の骨の上部にフィットネス・トラッカーを置かないでください。背面のセンサーが肌に触れており、身体を動かすときもずれることがない範囲でバンドをゆるめることができます。

トレーニングセッションを開始する際はバンドを少しきつく締めてください。これにより、センサーはトレーニング時に動くことはありません。リストバンドはきつすぎてもいけません。トレーニング後はより快適に装着できるようリストバンドをゆるめるようにしてください。



手首にタトゥーなどがある場合、その場所では正確に読み取れない場合があるため、ない場所にセンサーを装着してください。

手や肌が冷えやすい場合は、肌を暖かくしておくことも重要です。セッション開始前に身体を十分に暖めておきましょう!

手首上でセンサーを固定することが難しい、またはセンサーの近くの筋肉または腱を動かすことの多いスポーツの場合は、より正確に心拍数を測定するためにチェストストラップ付きのPolar H10心拍センサーを使用することが推奨されます。

デバイス上で心拍ゾーンを確認し、Flowウェブサービスで計画したトレーニングセッションのガイダンスを取得できます。

運動時の身体の状態を把握できる自覚症状(運動負荷の認識、呼吸の速さ、身体的感覚)は多くありますが、そのどれよりも、心拍数の測定は信頼性があるものです。客観的で、かつ体内および体外の両方からの要因の影響を反映するので、身体の状態を把握する信頼性のある測定値であるといえます。

## トレーニングセッションの開始

	<p>時間表示画面で、ディスプレイを上または下にスワイプして <b>トレーニング</b> をタップし、プレトレーニングモードに入ります。</p>
	<p>上または下にスワイプして、使用したいスポーツプロフィールを選びます。</p> <p>トレーニングデータを正確に記録するには、A370が心拍数を検出するまで、プレトレーニングモードのまま待機します。</p> <p> 心拍数が検出されると、ハートのアイコンが心拍数を表示し始めます。</p> <p> A370とペアリングされたPolar心拍センサーを装着している時は、この接続されているセンサーをA370が自動的に使用してトレーニングセッション中の心拍数を測定します。心拍数の記号の周りの青色の円は、A370が心拍数測定のために接続されたセンサーを使用していることを示しています。</p>
	<p> モバイルデバイスの位置情報を利用している場合は、位置が固定すると、GPSの</p> <p>アイコンが丸印でその定位置を表示し、トレーニングセッションのトラッキングを開始できるようになります。</p>

トレーニング中にA370で使用できる機能については、「[トレーニング中の機能](#)」でご確認ください。

トレーニングセッションを一時停止するには、ボタンを押します。「**一時停止**」と表示され、A370は、一時停止モードに入ります。トレーニングセッションを継続するには、緑の矢印のアイコンをタップします。

トレーニングセッションを終了するには、トレーニング記録中または一時停止モードでセッションサマリーが表示されるまでボタンを長押しします。または、ディスプレイ上の赤色の停止アイコンを3秒間タップしたまま押さえて記録を終了します。

## 目標を使用したトレーニングセッションの開始

Polar Flow ウェブサービスで [詳細なトレーニング目標を作成](#) し、FlowSync ソフトウェアまたは Polar Flow アプリ経由で A370 に同期できます。目標に合わせて、A370 がトレーニングの目標達成をサポートします。

目標を使用したトレーニングセッションを開始するには：

1. 「今日の活動」に進みます。
2. リストから目標をタップして選択します。
3. 使用するスポーツをアイコンをタップして選択します。
4. トレーニング画面が表示され、トレーニングを開始できます。



## トレーニング中

### トレーニングビュー


手首の動作でディスプレイを有効にでき、ディスプレイを上下方向にスワイプすることにより、表示内容を変更できます。ディスプレイは、電池節約のため自動的にオフになります。トレーニングモード時に、電球のアイコンが表示されるまでタッチスクリーンをタップしたまま押さえて、ディスプレイがオフにならないように設定することができます。この機能をオフにするには、電球のアイコンがオフになるまで再びタッチスクリーンをタップしたまま押さえます。


以下の、有効になっているトレーニングビューが表示されます。

### 心拍数を使用したトレーニング

	現在の心拍数を、その心拍数のゾーンの色で表示。  トレーニングの継続時間。
	時刻。  トレーニングで燃焼したカロリー。



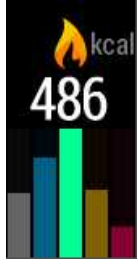
	<p>セッションの現在の速度またはペース。こちらで表示させたいスポーツプロフィールを設定するには、Flowでスポーツプロフィールを変更します。</p> <p>セッションにおける距離。</p>
---	---

 トレーニングメニューのスポーツのアイコンをタップし押さえたままにすると、次のセッションで心拍センサーを無効にすることができます。

### 時間またはカロリーベースのトレーニング目標を使ったトレーニング

Flowウェブサービスで時間またはカロリーベースのトレーニング目標を作成後、A370に同期すると、画面に以下のように表示されます。

	<p>カロリーベースの目標を作成した場合、必要な残りの燃焼カロリーと現在の心拍数が確認できます。</p>
<p>または</p> 	<p>時間ベースの目標を作成した場合、必要な残りのトレーニング時間と現在の心拍数が確認できます。</p> <p>現在の心拍数を、その心拍ゾーンの色で表示します。</p>
	<p>トレーニングの継続時間。</p> <p>時刻。</p>

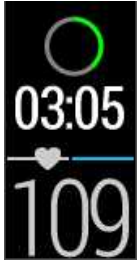




トレーニングで燃焼したカロリー。


セッションにおける心拍ゾーンを垂直バーで表示。現在のものはハイライト表示されます。


## フェーズトレーニング目標を使用したトレーニング


Flow ウェブサービスでフェーズ目標を作成し、各フェーズごとに心拍数の強度を設定後、A370に同期した場合、以下が表示されます。

	<p>心拍数、現在のフェーズの心拍数上・下限値、トレーニングの継続時間が確認できます。ハートマークで、現在の心拍数がどの心拍数の上・下限値の間にあるかが分かります。</p> <p>心拍数の色で現在の心拍ゾーンがわかります。</p>
	<p>トレーニングの継続時間。</p> <p>時刻。</p>
	<p>トレーニングで燃焼したカロリー。</p>

## トレーニングセッションの一時停止/終了

	<p>1. トレーニングセッションを一時停止するには、ボタンを押します。「一時停止」と表示されます。トレーニングセッションを継続するには、緑の矢印のアイコンをタップします。</p>
---	--

	<p>2. トレーニングセッションを終了するには、トレーニング記録中または一時停止モードでカウンターが0になるまでボタンを3秒間長押しします。または、ディスプレイ上の赤色の停止アイコンをタップしたまま押さえます。</p>
---	--

 一時停止の後にセッションを終了する場合、一時停止していた時間は、トレーニング時間に含まれません。

## トレーニングサマリー

### トレーニング後

トレーニングセッションの直後に、A370がセッションの概要を表示します。FlowアプリまたはFlowウェブサービスで、詳細な分析を分かりやすく表示します。

### A370のトレーニングサマリー

A370上では、その日のトレーニングサマリーのみを表示できます。「[今日の活動](#)」に進み、表示したいセッションを選択します。

<p>Start time</p> <p><b>8:18</b></p> <p>Duration</p> <p><b>0:31</b> 18</p>	<p><b>開始時間</b></p> <p>セッションの開始時間。</p> <p><b>運動時間</b></p> <p>セッションのトレーニング時間。</p>
<p>Average heart rate</p> <p><b>120</b></p> <p>Maximum heart rate</p> <p><b>172</b></p>	<p><b>平均心拍数</b></p> <p>セッション中の平均心拍数。</p> <p><b>最大心拍数</b></p> <p>セッション中の最大心拍数。</p>

	<p><b>トレーニング効果</b></p> <p>セッションの主な効果・フィードバック。トレーニング効果を取得するには、心拍数測定をオンにした状態でスポーツゾーンで10分以上トレーニングする必要があります。</p>
	<p><b>心拍数ゾーン</b></p> <p>各心拍数ゾーンで行ったトレーニング時間の割合</p>
	<p><b>カロリー</b></p> <p>セッション中に燃焼したカロリー。</p> <p><b>脂肪燃焼%</b></p> <p>セッションにおけるカロリーの脂肪燃焼の割合。</p>
	<p>セッションの平均および最大の色度またはペース。</p>
	<p>セッションにおける距離。</p>

## POLAR FLOWアプリ

A370をFlowアプリと同期するには、時刻表示画面でボタンを長押しします。セッション終了後に、Flowアプリ上で一目でデータが分析できます。オフラインでもトレーニングデータの概要を確認できます。

詳細については、[「Polar Flow アプリ」](#)でご確認ください。

## **POLAR FLOW**ウェブサービス

Polar Flow ウェブサービスで、トレーニングデータを分析し、パフォーマンスについてより深く理解しましょう。トレーニングの進捗を確認し、ベストセッションを他の人達とも共有できます。

詳細については、[「Polar Flow ウェブサービス」](#)でご確認ください。

# 機能

## 毎日24時間のアクティビティ記録

A370は、腕の動きを内蔵3D加速度センサーで計測し、アクティビティを記録します。運動の頻度、強度、動きの規則性を身体情報と合わせて分析し、トレーニングセッションに加え日常生活においても、どれ位アクティブに過ごしたかを知らせてくれます。より正確にアクティビティが記録できるよう、利き腕でない腕にA370を装着することが推奨されます。

### アクティビティ目標

FlowでPolarアカウントを登録すると、あなた個人に合わせたアクティビティ目標が設定されます。A370が、そのアクティビティ目標の達成に向けてガイドします。目標は、A370やPolar Flowアプリまたはウェブサービスで確認できます。アクティビティ目標は、個人データとアクティビティレベル設定に基づいており、[Flowウェブサービス](#)の「1日のアクティビティ目標」設定から確認できます。


目標を変更するには、Flowウェブサービスにサインインし、画面右上の名前/プロフィール写真をクリックし、「設定」にある「1日のアクティビティ目標」タブに進みます。「1日のアクティビティ目標」設定で、3つのアクティビティレベルから、あなたの典型的な1日とアクティビティ状態に近いものを選択します。選択エリアごとに、そのレベルのアクティビティ目標を達成するには、どの程度アクティブである必要があるかを確認できます。例えば、内勤の仕事など座っていることが多い場合は、通常約4時間の低強度のアクティビティが目標になる、などと表示されます。もし勤務時間に長時間立ったり、歩いたりする人の場合は、より高いアクティビティ量が目標になります。

### アクティビティデータ

A370では、アクティビティバーが段階的に満たされ、1日の目標の達成状況を知らせてくれます。目標を達成するとバーが完全に満たされ、バイブレーションで通知します。「今日の活動」メニューでアクティビティバーを確認できます。また、一部のウォッチフェイスに表示することもできます。

「今日の活動」メニューでこれまでのアクティビティや過去または予定しているトレーニングセッションの詳細を確認できます。

- **歩数**: 今日のそれまでの歩数。運動量と動きの記録から、歩数に換算されます。
- **カロリー**: トレーニングとアクティビティによる消費カロリー数と、BMR (Basal metabolic rate: 生命を維持するために必要な最小代謝量・基礎代謝率) を表示します。

 トレーニングセッション情報は、毎日のアクティビティデータに含まれていないことに注意してください。つまり、フィットネストラッカーのMy day(今日の活動)メニューの下、Polar FlowモバイルアプリおよびWebサービスのActivity(アクティビティ)の下に表示される、歩数、距離、アクティブタイム、カロリー、毎日のアクティビティ目標に到達するまでの全体的な進捗状況は、記録されたトレーニングセッションに加えて、日中にあなたが行う他のすべてのアクティビティを表します。

## 低活動アラート

健康であるために、運動が重要な要素であることは広く知られています。身体的にアクティブになることに加えて、長時間座り続けることを避けることも重要です。たとえ、その期間にトレーニングをしていたり、十分なアクティビティを行っていても、長時間座り続けていることは健康に良くありません。A370は、1日のうちで動いていない時間が長すぎないかを判断し、座り続けることで健康に好ましくない影響が出ないようにサポートします。

55分間動いていない状態が続くと、低活動アラートが出ます：バイブレーションと共に、「さあ、動きましょう!」と表示されます。立ち上がって、アクティブになる方法を見つけましょう。軽い散歩やストレッチ、その他の軽いアクティビティを行いましょ。このメッセージは、身体を動かし始める、またはいずれかのボタンを押すと消えます。アラートから5分間以内に動かないと、低活動スタンプがつきます。これは同期後、FlowアプリやFlowウェブサービス上で表示されます。

Polar FlowアプリおよびPolar Flowウェブサービスで、低活動スタンプの数を確認できます。日々の習慣を見直し、よりアクティブな生活を目指すのに役立ちます。

## FLOWウェブサービスおよびFLOWアプリでの睡眠情報

毎日24時間のアクティビティ測定機能付きPolarデバイスは、眠り始めた時間、眠っている時間、起床した時間を手首の動きから自動的に検出します。夜間、動きを観察して睡眠における中断を記録し、実際の睡眠時間を知らせてくれます。睡眠の検出は、3Dデジタル加速度センサーによる、利き腕でない手の動きの記録に基づいて行われます。

睡眠を記録・確認することにより、睡眠パターンに関する情報を取得でき、改善や変更が必要な部分が理解できます。それぞれの夜間の平均を比較し、パターンを評価することにより、1日において睡眠に影響を与える日常の行動を把握できます。Polar Flowアカウントの週間サマリーは、睡眠・起床パターンの規則性を評価するのに役立ちます。

### Polar Sleep Plus™により測定されるもの – 睡眠記録の重要要素

- 睡眠時間 - 「睡眠時間」とは、就寝から起床までの時間のことをいいます。Polarデバイスがあなたの身体の動きから、いつ眠っていていつ目覚めているかを察知します。睡眠時間中何らかの中断があった場合もその詳細を記録します。
- 実際の睡眠 - 「実際の睡眠」とは、就寝から起床までに実際に眠っていた時間のことをいいます。より具体的に、睡眠時間から中断の時間を引いたものとなります。実際に眠っていた時間が実際の睡眠となります。実際の睡眠時間はパーセント[%] または時間 [h:min] で表示されます。
- 中断 - 通常夜間の睡眠時には、時間の長短に関わらず、頻繁に睡眠が中断します。睡眠から目覚めている状態があるという事です。あなたがこれを覚えているかどうかは、中断した時間の長さによります。一般的にこれが短時間の場合は記憶には残りません。長時間になると、例えば起きて台所に水を飲みに行った場合などは、記憶に残るでしょう。
- 睡眠の継続状況 - 「睡眠の継続状況」とは、睡眠状態がどのように継続したかを示します。睡眠の継続状況は1-5の段階で診断されます。5は睡眠の継続時間が一番長かったことを表します。この数値が低くなるほど



睡眠の中断回数が多かったことを示します。「良い睡眠」とは、頻繁な中断なしに、実際の睡眠時間が長く続くことをいいます。

• 自己評価 - 客観的な睡眠の指標の表示に加えて、Flowサービスは睡眠を日常的に自己評価することを推奨します。睡眠の程度を5段階で評価できます: まったく眠れなかった - よく眠れなかった - まあまあ眠れた - よく眠れた - とてもよく眠れた。この質問に答えることにより、睡眠の時間と質に関するテキストのフィードバックを取得できます。


## FLOWアプリおよびFLOWウェブサービスのアクティビティデータ

Flowアプリで、いつでもアクティビティ記録を確認、分析できます。また、A370のデータをワイヤレスでFlowウェブサービスに同期できます。また、Flowウェブサービスでは、さらに詳細なアクティビティ情報が確認でき、理解を深めることができます。

## スマートフォンのGPS

スマートフォンのGPSを使用して、A370で屋外トレーニングセッションのルート、速度、距離を記録できます。Polar Flowアプリをスマートフォンにインストール後、A370と[ペアリング](#)し、スマートフォンの位置情報の使用を許可する必要があります。

「[トレーニング](#)」で屋外トレーニングセッションを開始し、位置情報が固定されると、静止した円のGPSアイコンが表示され、トレーニングセッションの記録を開始できます。

 トレーニングセッション中はスマートフォンを携帯する必要があります。

## スマート通知 (IOS)

スマート通知機能により、スマートフォンからの通知をPolarデバイス上で表示できます。電話の着信またはメッセージ(SMSやLINEのメッセージなど)を受信すると、Polarデバイスが通知してくれます。また、スマートフォンのカレンダーに登録されている予定も通知します。スマート通知機能を使用するには、iOS または Android用 Polar Flow モバイルアプリがインストールされており、Polar デバイスがアプリとペアリングされている必要があります。


スマート通知機能の使い方についての詳しい手引きは、サポート文書 [スマート通知機能 \(Android\)](#) または [スマート通知機能 \(iOS\)](#) を参照してください。

## A370を心拍センサーアクセサリとして使用する


A370を心拍センサーとして、サイクリングコンピュータなどの心拍数を受信できるBluetoothデバイス、またはPolar Beatなどのスポーツアプリや他の手首に装着するデバイスと共に使用できます。これを使用するには、まずBluetoothアクセサリなどの受信デバイスとA370をペアリングする必要があります。受信デバイスのユーザーガイドにあるペアリングに関する手順をご確認ください。

心拍センサーモードをオンにするには:

1. メインメニューで「設定」に移動します。

2.  をタップし、心拍センサーモードをオンにする確認の要求を承認します。

心拍センサーモードをオフにするには、「戻る」ボタンを押して選択内容を確定します。

 このモードの場合、A370は、トレーニングセッションをFlowダイアリーに記録しません。心拍数を受信するデバイスがFlowに対応している場合のみ、ダイアリーに記録できます。

## スマートコーチング機能


日々のフィットネスレベルの判定やトレーニングプランの作成、正しい強度での筋トレのガイドやトレーニング直後のフィードバックなど、Polarのスマートコーチングは簡単にあなたのニーズに合わせカスタマイズでき、トレーニングのモチベーションを上げる様々な独自機能を取り揃えています。

A370には、以下のPolarスマートコーチング機能があります。

- [アクティビティガイド](#)
- [アクティビティ効果](#)
- [継続的な心拍計測](#)
- [心拍数ベースのトレーニング](#)
- [ランニングプログラム](#)
- [Sleep Plus](#)
- [スマートカロリー](#)
- [スポーツプロフィール](#)
- [トレーニング効果](#)

### アクティビティガイド

アクティビティガイド機能は、一日においてどの程度アクティブに運動したか、推奨される1日の活動量達成のためにどの程度のアクティビティが必要か教えてくれます。その日のアクティビティ目標の達成状況は、A370、Polar Flow モバイル、またはPolar Flow ウェブサービスで確認できます。

 トレーニングセッション情報は、毎日のアクティビティデータに含まれていないことに注意してください。つまり、フィットネストラッカーのMy day(今日の活動)メニューの下、Polar Flow モバイルアプリおよびWebサービスのActivity(アクティビティ)の下に表示される、歩数、距離、アクティブタイム、カロリー、毎日のアクティビティ目標に到達するまでの全体的な進捗状況は、記録されたトレーニングセッションに加えて、日中にあなたが行う他のすべてのアクティビティを表します。

### A370のアクティビティガイド

A370の一部のウォッチフェイスは1日のアクティビティ目標の達成状況を示します。

「今日の活動」メニューでは、1日のアクティビティに関する詳細が確認できるアクティビティカードが用意されています。ここで1日のアクティビティ目標達成の割合を確認できます。また、アクティビティバーでも確認できます。

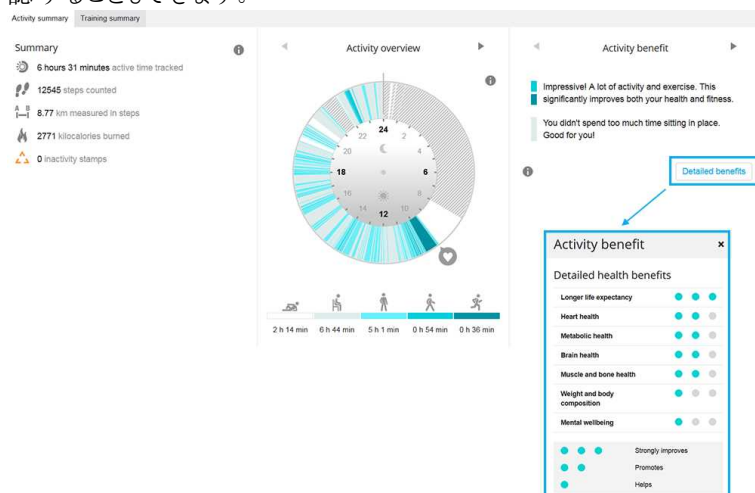
バーをタップすると、目標の達成方法の例が確認できます。「Up」は低強度、「Walk」は、中強度、「Jog」は、高強度を意味します。「50分のウォーキング」または「20分のランニング」といった実用的なガイダンスにより、目標達成に向けて運動を選択することができます。Polar Flow ウェブサービスやPolar Flow アプリで、低、中、高の強度のアクティビティの例を見ることができます。

詳細については、「[毎日24時間のアクティビティ記録](#)」をご確認ください。

## アクティビティ効果

アクティビティ効果は、アクティブに過ごしていたことによる健康への効果と座り続けていたことによる健康への好ましくない影響についてフィードバックを提供します。フィードバックは、国際的なガイドライン、また、身体的活動と座り続けていることによる健康への影響に対する研究に基づいています。基本として、運動量が多いほど、健康への効果も大きくなります！


Flow アプリおよびFlow ウェブサービスでは、1日のアクティビティのアクティビティ効果を確認できます。毎日、週ごと、月ごとにアクティビティ効果を確認できます。また、Flow ウェブサービスで健康への効果についての詳細を確認することもできます。



詳細については、「[毎日24時間のアクティビティ記録](#)」をご確認ください。

## 継続的な心拍計測

継続的な心拍計測の機能は、24時間心拍数を測定します。これにより、サイクリングといった手首の動きの少ないアクティビティも記録できるため、日常的なカロリー消費と全体的なアクティビティの正確な測定が可能となります。

A370では、継続的な心拍計測は自動的にオンになっています。A370の「[設定](#)」で  アイコンをタップして継続的な心拍計測のオン・オフを切り替えることができます。Polarの継続的な心拍計測の機能は、スマートで

適応性に優れた、最適な方法で心拍数を計測します。しかし、Polarデバイスで継続的な心拍計測機能を使用し続けると、電池を早く消耗します。

「今日の活動」で、1日の最も高い心拍数と最も低い心拍数を確認でき、前日夜間の最も低い心拍数を確認できます。Polar Flow ウェブサービスおよびモバイルアプリで数値に関する詳細を長期間にわたって確認できます。

Polarの継続的な心拍計測は、数分または手首の動きに基づいて行われます。

時間による測定は、心拍数を数分ごとに確認し、心拍数が上昇した場合、継続的な心拍計測機能は心拍数の記録を開始します。継続的な心拍計測は、1分以上速いペースで歩いた場合など、手首の動きに応じて開始することもできます。

アクティビティレベルが十分に低下すると、継続的な心拍計測も自動的に停止します。Polarデバイスにより、長時間座り続けていることが検出されると、継続的な心拍計測は、最も低い心拍数を探し始めます。

## スマートカロリー


市販される燃焼カロリーを表示する製品の中でも最も正確なカロリーカウンターの一つです。継続的な心拍計測により、さらに正確になっています。エネルギー消費量の算出は以下の項目に基づいて行われます：


- 体重、身長、年齢、性別
- 個人の最大心拍数( $HR_{max}$ )
- トレーニング時および継続的な心拍計測における心拍数
- トレーニングセッション外のアクティビティ、および心拍数を使用しないトレーニングでのアクティビティ測定
- 最大酸素摂取量( $VO2_{max}$ )  
 $VO2_{max}$ は、有酸素運動能力の指標です。Polarフィットネステストで $VO2_{max}$ の推定値がわかります。Polar H7およびH10心拍センサーの使用時のみ利用可能です。

## 心拍ゾーン


Polar心拍ゾーンは、心拍トレーニングをさらに効果的にします。トレーニングは、最大心拍数に対する割合(%)を基にした5つの心拍ゾーンに分けられます。心拍ゾーンを利用することで、簡単にトレーニング強度を選択およびモニタリングすることができます。

ターゲットゾーン	強度 $HR_{max}$ の% $HR_{max}$ = 最大心拍数(220-年齢)	例: 最大心拍数190 bpm(220-30)の成人(30歳)の心拍ゾーン	トレーニング時間の例	トレーニング効果
最大	90-100%	171~190bpm	5分未満	効果: 呼吸および筋肉へ


ターゲットゾーン	強度HR <sub>max</sub> の% HR <sub>max</sub> = 最大心拍数(220-年齢)	例:最大心拍数190 bpm(220-30)の成人(30歳)の心拍ゾーン	トレーニング時間の例	トレーニング効果
				<p>の最大またはそれに準ずる負荷</p> <p>体感例:心肺や筋肉への重い疲労感</p> <p>対象:経験者だ、鍛えられたアスリート。通常、短いイベントのための最終調整など、短期に限定。</p>

ターゲットゾーン	強度HR <sub>max</sub> の% HR <sub>max</sub> = 最大心拍数(220-年齢)	例:最大心拍数190 bpm(220-30)の成人(30歳)の心拍ゾーン	トレーニング時間の例	トレーニング効果
ハード  	80-90%	152~172bpm	2~10分間	効果: 早い速度での持久力を維持する力を向上。  体感例: 激しい呼吸と筋肉への疲労感。  対象: 経験を積んだアスリートの通年トレーニング。短いトレーニングから長いトレーニングまで。

ターゲットゾーン	強度HR <sub>max</sub> の% HR <sub>max</sub> = 最大心拍数(220-年齢)	例:最大心拍数190 bpm(220-30)の成人(30歳)の心拍ゾーン	トレーニング時間の例	トレーニング効果
				競技のプレシーズン中で、より重要度を増す。
<p>中</p> 	70-80%	133~152bpm	10~40分間	<p>効果:一般的なトレーニングペースの強化。強度の運動をより容易にし、運動効率を改善する。</p> <p>体感例:コントロールされた一定の速い呼吸。</p>

ターゲットゾーン	強度HR <sub>max</sub> の% HR <sub>max</sub> = 最大心拍数(220-年齢)	例:最大心拍数190 bpm(220-30)の成人(30歳)の心拍ゾーン	トレーニング時間の例	トレーニング効果
				対象:イベント向け、またはパフォーマンスを向上させたいアスリート向け。
軽  	60-70%	114~133bpm	40~80分間	効果: 基本的な身体能力を向上させ、回復を促進、新陳代謝を増進させる。  体感例: 軽めで心地よい運動。軽度



ターゲットゾーン	強度HR <sub>max</sub> の% HR <sub>max</sub> = 最大心拍数(220-年齢)	例:最大心拍数190 bpm(220-30)の成人(30歳)の心拍ゾーン	トレーニング時間の例	トレーニング効果
				<p>の筋肉および心血管への負荷。</p> <p>対象: ベーストレーニング期間の長時間トレーニングセッション向け。競技シーズンの回復運動向け。</p>
<p>低</p> 	50-60%	104~114bpm	20~40分間	<p>効果: ウォームアップやクールダウン、回復を助ける。</p>

ターゲットゾーン	強度HR <sub>max</sub> の% HR <sub>max</sub> = 最大心拍数(220-年齢)	例:最大心拍数190 bpm(220-30)の成人(30歳)の心拍ゾーン	トレーニング時間の例	トレーニング効果
				<p>体感例:非常に容易、軽い負担。</p> <p>対象:トレーニングシーズンを通して、回復およびクールダウン向け。</p>

心拍ゾーン1でのトレーニングは、非常に低い強度です。トレーニングの原則は、トレーニング中だけでなくトレーニング後の回復時にもパフォーマンスを向上させることです。非常に低い強度のトレーニングにより回復プロセスを促進します。

心拍ゾーン2でのトレーニングは、持久力トレーニングであり、あらゆるトレーニングプログラムに不可欠な部分です。このゾーンでのトレーニングは軽めで、有酸素運動能力を向上させます。また長時間トレーニングを続けられるゾーンのため、エネルギー消費を増加させます。成果を出すには、継続が必要です。

心拍ゾーン3では、有酸素運動能力が向上します。トレーニング強度は、スポーツゾーン1、2よりも高くなりますが、有酸素運動が主になります。スポーツゾーン3のトレーニングには、インターバルトレーニングのリカバリーの後などがあります。このゾーンにおけるトレーニングは、心臓および骨格筋への血液循環の改善に特に効果があります。

潜在能力を最大限に発揮して競争したいなら、心拍ゾーン4および5でのトレーニングが必要です。このゾーンでの無酸素運動を、最大10分間のインターバルトレーニングで行います。インターバルが短ければ短いほど強度を高めます。インターバル間に十分に回復することが重要です。ゾーン4および5でのトレーニングパターンは、最大パフォーマンスを向上させるためのものです。

Polarの目標心拍ゾーンは、医療機関等で測定されるHRmax値や、フィールドテストを実施し測定した値を基に、カスタマイズできます。目標心拍ゾーンを利用しトレーニングする場合は、全ゾーンを活用するようにします。中間ゾーンは良いターゲットですが、いつも同じレベルを維持する必要はありません。心拍は徐々にトレーニング強度に適応します。例えば、目標心拍ゾーン1から3に移行する場合、循環系および心拍数は3～5分程度変化します。

トレーニング強度による心拍の変化は、運動能力や回復レベル、環境など様々な要因の影響を受けます。疲労感に注意し、適宜トレーニングプログラムを調整することが重要です。

## POLAR ランニングプログラム

Polarランニングプログラムは、あなたのフィットネスレベルに基づき、オーバートレーニングを避け、適切にトレーニングできるよう設計されたカスタマイズ可能なプログラムです。スマートで、向上に応じて適応し、トレーニングを減らす、または増やす必要がある場合に知らせてくれます。各プログラムは、個人の情報、トレーニング情報、準備時間を考慮しつつ、イベントに向けてカスタマイズできます。プログラムは、無料でPolar Flowウェブサービス ([flow.polar.com](https://flow.polar.com)) で入手できます。

プログラムは、5k、10k、ハーフマラソン、マラソンイベントで利用できます。各プログラムには3つのフェーズがあります：基礎づくり、ビルドアップ、テーパリング。これらのフェーズは、パフォーマンスを段階的に向上させ、レースに向けて準備できるよう設計されています。ランニングトレーニングセッションは、5つの種類に分けられます：イージージョグ、ミディアムラン、ロングラン、テンポラン、インターバル。すべてのセッションには、最適な成果を生み出せるよう、ウォームアップ、トレーニング、クールダウンのフェーズが含まれています。さらに、筋力トレーニング、体幹トレーニング、モビリティトレーニングが選択でき、向上をサポートします。各トレーニング週は、2～5のランニングセッションで構成されており、1週当たりの合計ランニングセッションは、フィットネスレベルに応じて1～7時間になります。プログラムの最小期間は9週間、最大期間は20か月です。

こちらの[詳細なガイド](#)でPolarランニングプログラムで詳細が確認できます。または、[Polarランニングプログラムの開始](#)方法に関する詳細が確認できます。

## POLAR ランニングプログラムの作成方法

1. [flow.polar.com](https://flow.polar.com)でFlowウェブサービスにログインします。
2. タブから**プログラム**を選択します。
3. イベントを選択して名前を入力し、イベント日とプログラムの開始日を設定します。
4. 身体アクティビティレベルに関する質問に回答します。\*
5. プログラムにサポートトレーニングを含めたい場合は選択します。
6. 身体的活動に関するアンケートを読み、入力します。
7. プログラムを確認し、必要に応じて設定を調節します。
8. 完了したら、「**プログラム開始**」を選択します。

\*4週間のトレーニング履歴が利用可能な場合、事前入力されます。

## ランニング目標を開始

A370をFlowに同期した後、A370で「**トレーニング**」をタップすると、その日の推奨されるランニング目標が自動的に表示されます。承認すると、目標を開始します。

## 進捗をフォロー

USBケーブルまたはFlowアプリ経由でトレーニング結果をデバイスからFlowウェブサービスに同期します。「**プログラム**」タブから進捗を確認できます。現在のプログラムの概要と進捗状況を確認できます。


## 週間アワード

Polarランニングプログラムを使用してランニングイベントに向けてトレーニングすると、トレーニング計画を達成状況に応じてA370はねぎらいます。

1週間ごとにプログラムの達成状況に応じてフィードバックとしてA370で週間スターを受け取ります。Polarアカウントの一般設定で選択した週の最初の日に応じて、月、土、日など、週が変わるごとにアワードを受け取ります。

スターの数は目標の達成状況により異なります。トレーニング時に異なる心拍ゾーンでトレーニングした実際の時間は各心拍ゾーンにトレーニング目標の計画した時間と比較されます。以下は、星の取得に必要なもの、または星が取得できない理由に関する説明です。

- 1 スター: 平均して、各心拍ゾーンで目標の75%を達成した。
- 2 スター: 平均して、各心拍ゾーンで目標の90%を達成した。
- 3 スター: 平均して、各心拍ゾーンで目標の100%を達成した。
- スターなし: 中ゾーン(1~3)でトレーニングしすぎた場合(200%を上回る)。
- スターなし: 高強度トレーニングゾーン(4、5)でトレーニングしすぎた場合(150%を上回る)。

 トレーニング目標を使用してトレーニングセッションを開始するようにしてください。トレーニングセッションの結果は目標と比較されます。

## POLAR SLEEP PLUS™

A370を夜間装着すると、睡眠の状態(安眠/安眠でない)を記録します。いつ睡眠状態に入り、いつ起床したかがデータ化され、Polar Flowアプリおよびウェブサービスでその結果が分析されます。A370は夜間、手の動きを観察して睡眠における中断を記録し、実際の睡眠時間を知らせてくれます。

## A370の睡眠データ

睡眠データは「**今日の活動**」の睡眠カードで確認できます。タップすると詳細な情報が確認できます。



- 「**睡眠時間**」とは、就寝から起床までの時間のことをいいます。
- 「**実際の睡眠**」とは、就寝から起床までに実際に眠っていた時間のことをいいます。より具体的に、睡眠時間から中断の時間を引いたものとなります。実際に眠っていた時間が実際の睡眠となります。
- 「**睡眠の継続状況**」は、睡眠がどの程度継続していたか評価します。
- 就寝から起床までの時間です。
- 睡眠データ、希望の睡眠時間、睡眠の評価に基づいた**フィードバック**。
- スマイルのアイコンを使用した睡眠の評価。

### Polar Flowアプリとウェブサービスの睡眠データ

睡眠データは、A370が同期された後、Flowアプリとウェブサービスで表示されます。Polar Flowアプリとウェブサービスでは、一晩、週別のビューで睡眠データを確認できます。Polar Flowウェブサービスでは、「**ダイアリー**」の「**睡眠**」タブで睡眠データを確認できます。「**進捗**」タブの「**アクティビティレポート**」に睡眠データを含めることもできます。

Polar Flowアプリやウェブサービスで、どの程度の睡眠時間を確保するか**希望の睡眠時間**を設定できます。睡眠を評価することもできます。睡眠データ、希望の睡眠時間、睡眠の評価に基づいてフィードバックを受け取ります。

睡眠パターンを記録することにより、それらが日常生活に起こる変化により影響されているか確認でき、休憩、日常のアクティビティやトレーニングの適切なバランスを見つけることができます。

### POLAR スポーツプロフィール

A370の初期設定では、7個のスポーツプロフィールが設定されています。また、Polar Flowウェブサービスで新しいスポーツプロフィールを作成してA370に同期し、お気に入りのスポーツのリストを作成できます。各スポーツプロフィールごとに好みの設定を保存できます。例えば、ヨガのスポーツプロフィールでは、バイブレーションフィードバックをオフにすることなどができます。詳細については、「[Flowウェブサービスのスポーツプロフィール](#)」をご確認ください。

スポーツプロフィールを使用することで、各スポーツごとのトレーニング記録や進捗状況が分かります。これらは、「[Flowウェブサービス](#)」で確認できます。

多くの屋内スポーツ、グループスポーツ、チームスポーツのプロフィールでは、「**HRを他のデバイスにも表示**」がデフォルトで有効になっていることに注意してください。これは、ジム機器といった、Bluetooth Smartワイヤレス技術を使用する対応デバイスが心拍数を検出できることを意味します。どのスポーツプロフィールでBluetooth通信がデフォルトで有効になっているか[Polarスポーツプロフィールリスト](#)で確認できます。[スポーツプロフィール設定](#)でBluetooth通信を有効または無効にすることができます。

## トレーニング効果

トレーニング効果機能は、トレーニングごとにパフォーマンスに関するフィードバックを提供し、効果をより実感するのに役立ちます。また、フィードバックはFlowアプリおよびFlowウェブサービスでも確認できます。フィードバックを得るには、心拍ゾーンで合計10分以上のトレーニングをする必要があります。トレーニング効果に関するフィードバックは、心拍ゾーンに基づき、各心拍ゾーンにおけるトレーニング時間と消費カロリーから判断されます。


各トレーニング効果の説明は、下の表をご覧ください。

フィードバック	効果
マキシマム(限界)トレーニング+	ハードなセッションでした！ スプリント速度と運動効率の改善に必要な筋組織の神経伝達が向上しました。またこのセッションは、疲労耐性を向上させました。
マキシマム(限界)トレーニング	ハードなセッションでした！ スプリント速度と運動効率の改善に必要な筋組織の神経伝達が向上しました。
マキシマム(限界)&テンポトレーニング	素晴らしいトレーニングでした！ スピードと運動効率の向上に役立ちました。このセッションは有酸素運動能力を高め高強度の運動を長時間持続する能力の向上に大変効果的です。
テンポ&マキシマム(限界)トレーニング	素晴らしいトレーニングでした！ 有酸素運動能と高強度の運動を長時間持続する能力を向上しました。またこのセッションは速度と運動効率を向上しました。
テンポトレーニング+	すばらしいペースで長時間よ継続しました！ 有酸素運動能力、スピード及び高強度の運動を長時間持続する能力を向上しました。またこのセッションは、疲労耐性を向上させました。
テンポトレーニング	すばらしいペースです！ 有酸素運動能力、スピード及び高強度の運動を長時間持続する能力を向上しました。
テンポ&定常状態トレーニング	良いペースです！ 高強度の運動を長時間持続する能力を向上させました。またこのセッションは有酸素運動能力と筋持久力を改善しました。
定常状態&テンポトレーニング	良いペースです！ 有酸素運動能力と筋持久力を向上させました。また、このセッションは高強度の運動を長時間持続する能力を改善しました。
定常状態トレーニング+	すばらしい！ この長時間セッションで有酸素運動能力と筋持久力を向上しました。また、疲労耐性を改善しました。
定常状態トレーニング	すばらしい！ 筋持久力と有酸素運動能力を向上させました。
定常状態&基礎トレーニング: ロング	すばらしい！ この長時間セッションで有酸素運動能力と筋持久力を向上しました。また、基礎持久力と脂肪燃焼能力も改善しました。
定常状態&基礎トレーニング	すばらしい！ 筋持久力と有酸素運動能力を向上させました。また、このセッションで、基礎持久力と脂肪燃焼能力を改善しまし

フィードバック	効果
	た。
基礎&定常状態のトレーニング: ロング	すばらしい! この長時間セッションは、持久力と脂肪燃焼能力を改善させました。また、このセッションでは筋持久力と有酸素能力を向上させました。
基礎&定常状態 トレーニング	すばらしい! 基礎持久力と脂肪燃焼能力を向上させました。また、このセッションでは筋持久力と有酸素能力を向上させました。
基礎 トレーニング: ロング	すばらしい! この長時間の低強度セッションで基礎持久力と脂肪燃焼能力を向上させました。
基礎 トレーニング	よくできました! この低強度のセッションで、基礎持久力と脂肪燃焼能力を向上させました。
回復 トレーニング	回復のために非常に良いセッションでした。このような軽い運動により体がトレーニングに慣れていきます。

## フィットネステスト

Polarフィットネステストは、安静時の有酸素運動(心血管)能力を短時間で測定する、容易で安全な方法です。その結果であるPolar OwnIndexは、一般的に有酸素運動能力の評価に用いられる最大酸素摂取量(VO<sub>2max</sub>)に相当します。長期的なトレーニング状況、心拍数、安静時の心拍変動、性別、年齢、身長、体重のすべてがOwnIndexに影響します。Polarフィットネステストは、健康な成人による利用目的で開発されています。

 フィットネステストを実行するには、対応するPolar心拍センサー(H6、H7、H10)を装着する必要があります。A370とペアリングされたPolar心拍センサーの装着時は、自動的にセンサーを使用してテスト時に心拍数を測定します。


A370でPolar フィットネステストを実施する方法は、以下のサポート資料をご参照ください:

### [Polarフィットネステストの内容と方法](#)

#### [フィットネステストを行う方法およびそれを使用する目的は？](#)

## アラーム

A370のアラームは無音・バイブレーションに設定されています。アラームは、Polar Flow モバイルアプリでのみ設定できます。

 アラームが設定されると、時計アイコンが時刻表示画面で表示されます。

指で表示を上方向に動かして「今日の活動」からアラーム時間を確認できます。

# POLAR FLOWアプリとウェブサービス

## POLAR FLOWアプリ

Polar Flowアプリで、いつでもその場でトレーニングデータを視覚的にわかりやすく表示します。

毎日24時間のアクティビティの詳細を確認できます。1日の目標に達していなければ、不足分と達成方法を確認できます。歩数、距離、燃焼カロリー、睡眠時間も記録します。

Flowアプリで、トレーニング目標やフィットネステストの結果を簡単に確認できます。トレーニングの概要を確認し、パフォーマンスの詳しいデータを瞬時に分析できます。トレーニングダイアリーで週ごとのトレーニングの概要を表示します。また、トレーニングの結果をFlowコミュニティの友人と共有することもできます。


A370の設定もワイヤレスで行うことができます。手順については、「[A370の設定](#)」でご確認ください。

Flowアプリの使用を開始するには、App StoreまたはGoogle Playからモバイルデバイスにダウンロードします。Polar Flowアプリのご使用についてのサポートおよび詳細は、[support.polar.com/ja/support/polar\\_flow\\_app](https://support.polar.com/ja/support/polar_flow_app)をご参照ください。新しいモバイルデバイス(スマートフォン、タブレット)を使用する際には、はじめにA370とペアリングする必要があります。

### モバイルデバイスとA370のペアリング

モバイルデバイスをペアリングする前に

- FlowアプリをApp StoreまたはGoogle Playからダウンロードします。
- モバイルデバイスのBluetoothがオンで、フライトモードがオフになっていることを確認します。

 必ず、モバイルデバイスのBluetoothの設定からではなく、Flowアプリからペアリングを行ってください。

モバイルデバイスのペアリング:

1. モバイルデバイス上で、Polar Flowアプリを起動し、[A370の設定](#)の際に使用したPolarアカウントでサインインします。
2. モバイルデバイス上に「製品を接続」ビューが表示されるのを待ちます(「A370を探しています」と表示されます)。
3. A370のボタンを長押しします。
4. 「A370にデバイスをタッチしてペアリング」と表示されます。モバイルデバイスとA370をタッチします。
5. 「ペアリング」と表示されます。
6. A370に「他のデバイスxxxxxを確認」と表示されます。A370からのPINをモバイルデバイスに入力します。「ペアリング」が開始します。
7. 完了すると、「ペアリング完了」と表示されます。



Flowアプリでトレーニングデータを確認するには、セッション後にA370と同期する必要があります。A370からPolar Flowアプリに同期されたアクティビティやトレーニングデータは、インターネット経由でPolar Flowウェブサービスにも自動的に同期されます。Flowアプリを経由することで、より簡単にFlowウェブサービスへA370のトレーニングデータを同期できます。同期の詳細については、「[同期](#)」でご確認ください。

## POLAR FLOWウェブサービス

Polar Flowウェブサービスは、アクティビティの目標や詳細を表示し、日常の習慣とアクティビティが健康に与える効果を把握するのに役立ちます。トレーニングの計画や分析ができ、長期的なパフォーマンスや進捗状況を確認できます。スポーツプロファイル設定の変更や追加により、A370をあなたのトレーニングのニーズに合わせてカスタマイズできます。また、トレーニングの結果をFlowコミュニティの友人と共有することもできます。

Flowウェブサービスを使用するには、まず[flow.polar.com/start](https://flow.polar.com/start)からA370の設定を行ってください。その際に、ウェブサービスのユーザーアカウントを作成し、A370とウェブサービス間のデータ同期に使用するFlowSyncソフトウェアをダウンロードおよびインストールするようガイドされます。また、モバイルデバイス用Polar Flowアプリのダウンロードで、より簡単にデータ分析や、Polar Flowウェブサービスへのデータの同期が可能になります。

### フィード

「[フィード](#)」では、最近のあなたや友達の活動やコメントが確認できます。最新のアクティビティサマリーやトレーニングセッションを確認したり、目標達成の共有、友達のアクティビティにコメント投稿や「いいね!」したりできます。

### 探す

「[探す](#)」で、マップを見たり、他のユーザーがシェアしたルート情報を含むトレーニングセッションを見ることができます。また、他のユーザーのルートを追体験したり、ハイライトを見たりもできます。

### ダイアリー

「[ダイアリー](#)」では、1日のアクティビティ、計画したトレーニングセッション(トレーニング目標)や、過去のトレーニングやフィットネステストの結果を確認できます。

### 進捗

「[進捗](#)」では、トレーニングの成果をレポートで確認できます。レポートは、長期的なトレーニングの進捗を把握するのに便利なツールです。スポーツを選択して週、月、年間のレポートを作成できます。「カスタムの期間」では、期間とスポーツの両方を選択できます。ドロップダウンリストから期間とスポーツを選択し、歯車アイコンをクリックしてグラフで表示したい項目を選択します。

Polar Flowウェブサービスのご使用についてのサポートおよび詳細は、[support.polar.com/ja/support/polar\\_flow\\_web\\_service](https://support.polar.com/ja/support/polar_flow_web_service)でご確認ください。

## コミュニティ

**Flowグループ**、**クラブ**、**イベント**で、同じイベントに向けてトレーニングする、あるいは同じフィットネスジムに参加している仲間を見つけることができます。または、一緒にトレーニングしたい人とのグループを作成できます。自分のトレーニングとアドバイスの共有、他のメンバーのトレーニング結果にコメントし、**Polar**コミュニティに参加することができます。**Flow Club**でクラスのスケジュールを確認して、クラスにサインアップできます。ソーシャルなトレーニングコミュニティに参加して意欲を高めましょう!

ビデオを見るには以下のリンクをクリックしてください:

### [Polar Flow イベント](#)

## プログラム

**Polar**ランニングプログラムは、個人の実績、トレーニング背景を考慮しつつ、**Polar**心拍ゾーンに基づいて、目標に向けてプログラムをカスタマイズできます。プログラムはスマートで自身の向上と共に調節されます。プログラムは、5k、10k、ハーフマラソン、マラソンイベントで利用でき、プログラムに応じて週あたり2~5のランニングトレーニングで構成されています。とてもシンプルです!

**Polar Flow** ウェブサービスのご使用についてのサポートおよび詳細は、[support.polar.com/ja/support/polar\\_flow\\_web\\_service](https://support.polar.com/ja/support/polar_flow_web_service)でご確認ください。

## トレーニングの計画

**Flow** ウェブサービスで詳細なトレーニング目標を作成し、それを**FlowSync**ソフトウェアまたは**Polar Flow**アプリを経由して、**A370**に同期しましょう。目標に合わせ、**A370**がトレーニングの目標達成をサポートします。**Flow** ウェブサービスで計画したトレーニング中、**A370**は**心拍ゾーン**を使用するので、エネルギーポインター機能は使用できません。

- **クイックターゲット**: トレーニングの距離またはカロリー目標を選択します。例えば、500 kcalのカロリー燃焼、または、30分間のランニングなどの選択ができます。
- **フェーズ目標**: トレーニングセッションを複数のフェーズに分割し、それぞれに目標タイムや運動強度を設定できます。これにより、インターバルトレーニングセッションを作成したり、適切なウォームアップやクールダウンを設定したりできます。
- **お気に入り**: 目標を作成し、「お気に入り」に追加すると、次に使用したいときに簡単にアクセスできます。

### トレーニング目標を作成

1. 「**ダイアリー**」に移動し、**追加 > トレーニング目標** をクリックします。
2. 「**トレーニング目標を追加**」のページから、「**クイック**」、または「**フェーズ目標**」のどちらかを選択します。

### クイックターゲット

1. 「**クイック**」を選択します。
2. 「**スポーツ**」を選択し、「**目標名**」(最大45文字)、「**日付**」、「**時刻**」、「**メモ**」(オプション)を入力します。

3. 継続時間またはカロリーを入力します。1つの値のみ入力できます。
4. お気に入りのアイコン(★)をクリックすると、目標を「お気に入り」に追加できます。
5. 「保存」をクリックすると、目標が「ダイアリー」に追加されます。


## フェーズ目標

1. 「フェーズ目標」を選択します。
2. 「スポーツ」を選択し、「目標名」(最大45文字)、「日付」、「時刻」、「メモ」(オプション)を入力します。
3. 新しいフェーズ目標の作成(新規作成)、またはテンプレートの使用(テンプレートの使用)を選択します。
4. フェーズを目標に追加します。時間をベースにしたフェーズを追加するには、「トレーニング時間」をクリックします。各フェーズの名前や距離、時間、次のフェーズへの移行方法(手動または自動)、強度を選択します。
5. お気に入りのアイコン(★)をクリックすると、目標を「お気に入り」に追加できます。
6. 「保存」をクリックすると、目標が「ダイアリー」に追加されます。

## お気に入り

目標を作成してお気に入りに追加しておくと、目標をスケジュールに組み込めます。

1. 「お気に入りの目標」を選択します。お気に入りのトレーニング目標が表示されます。
2. 「使用」をクリックして、目標のテンプレートとしてお気に入りを選択します。
3. 「日付」および「時刻」を入力します。
4. その目標を編集するか、そのまま保存します。

 この画面で編集した内容は、お気に入りの目標には影響しません。お気に入りの目標を編集するには、名前とプロフィール写真の隣にある星のアイコンをクリックして「お気に入り」に進みます。

5. 目標を「ダイアリー」に追加するには、「ダイアリーに追加」をクリックします。

## 目標をA370に同期する

作成したトレーニング目標は、Polar FlowウェブサービスからFlowSyncまたはPolar Flowアプリを経由して、A370に同期してください。同期するまでは、トレーニング目標はPolar Flowウェブサービスのダイアリー、またはお気に入りリストにのみ表示されます。

トレーニング目標をA370に同期すると、「お気に入り」でトレーニング目標がリスト表示されます。

トレーニング目標のセッション開始については、「[トレーニングセッションの開始](#)」をご確認ください。

## お気に入り

Polar Flow ウェブサービスの「お気に入り」でトレーニング目標を保存、管理できます。A370には最大20個の「お気に入り」が保存できます。Flow ウェブサービス上で20個以上の「お気に入り」を保存した場合、そのリストの最初の20個がA370に同期されます。これらは、A370の「お気に入り」メニューで確認できます。

ウェブサービスの「お気に入り」内の順序は、ドラッグアンドドロップで変更できます。移動したいアイテムを選択し、移動先にドラッグします。

### トレーニング目標を「お気に入り」に追加

1. [トレーニング目標を作成します。](#)
2. ページ右下の「お気に入り」アイコン★をクリックします。
3. 目標が「お気に入り」に追加されます。

または

1. 「ダイアリー」から既存の目標を選択します。
2. ページ右下の「お気に入り」アイコン★をクリックします。
3. 目標が「お気に入り」に追加されます。

### 「お気に入り」の編集

1. 画面右上のあなたの名前の隣にある「お気に入り」アイコン★をクリックします。すべての「お気に入り」のトレーニング目標が表示されます。
2. 編集する「お気に入り」を選択します。
3. 目標の名前も変更できます。「保存」をクリックします。
4. 目標の他の詳細を編集するには、「表示」をクリックします。必要な変更をすべて行ったら、「変更を更新」をクリックします。

### 「お気に入り」の削除

1. 画面右上のあなたの名前の隣にある「お気に入り」アイコン★をクリックします。すべての「お気に入り」のトレーニング目標が表示されます。
2. 「お気に入り」リストから削除するには、トレーニング目標の右上のごみ箱アイコンをクリックします。

## FLOW ウェブサービスのPOLAR スポーツプロフィール

A370の初期設定では、7個のスポーツプロフィールが設定されています。Polar Flow ウェブサービス上で、新しいスポーツを追加したり、既存のプロフィールを編集したりできます。A370本体には、最大20個のスポーツプロフィールが保存できます。Polar Flow ウェブサービスで20個以上のスポーツプロフィールを保存すると、そのリストの上位20個がA370に同期されます。

スポーツプロフィールの順序は、リスト上でドラッグ&ドロップにより変更できます。移動したいスポーツを選択し、配置したい位置にドラッグします。

### スポーツプロフィールの追加

Polar Flow ウェブサービス上で:

1. 画面右上の名前/プロフィール写真をクリックします。
2. [スポーツプロフィール](#)を選択します。
3. 「[スポーツプロフィールの追加](#)」をクリックして、リストからスポーツを選択します。
4. 選択したスポーツがあなたのスポーツリストに追加されます。

### スポーツプロフィールの編集

Polar Flow ウェブサービス上で:

1. 画面右上の名前/プロフィール写真をクリックします。
2. [スポーツプロフィール](#)を選択します。
3. 編集するスポーツの下の「[編集](#)」をクリックします。

各スポーツプロフィールで、以下の項目を編集できます:

#### 心拍数

- 心拍数の表示
- 心拍数を他のデバイスにも表示 (Bluetooth® Smartワイヤレス技術を使用する他の互換デバイス(例: ジムのマシンなど)にも心拍数が表示できます。)
- Flow ウェブサービスで作成しA370に転送した、心拍ゾーンを使用するトレーニングセッション。

#### 動作とフィードバック

- バイブフィードバック

#### GPS と高度

- GPSの記録間隔を選択します。

スポーツプロフィールの設定を完了したら、「[保存](#)」をクリックします。設定をA370に同期してください。

多くの屋内スポーツ、グループスポーツ、チームスポーツのプロファイルでは、「[HRを他のデバイスにも表示](#)」がデフォルトで有効になっていることに注意してください。これは、ジム機器といった、Bluetooth Smartワイヤレス技術を使用する対応デバイスが心拍数を検出できることを意味します。どのスポーツプロフィールでBluetooth通信がデフォルトで有効になっているか [Polarスポーツプロフィール リスト](#)で確認できます。スポーツプロフィール設定でBluetooth通信を有効または無効にすることができます。

## 同期

A370のデータを、USBケーブルとFlowSyncソフトウェア経由でPolar Flow ウェブサービスへ、またはBluetooth Smart®経由でワイヤレスにPolar Flow アプリへ送信できます。A370とPolar Flow ウェブサービスやPolar Flow アプリ間でのデータ同期には、PolarアカウントとFlowSyncソフトウェアが必要です。[flow.polar.com/start](https://flow.polar.com/start)でA370の**設定**を行った際に、アカウントを作成し、ソフトウェアをダウンロードしています。A370の使用開始時にクイックセットアップを行った場合は、[flow.polar.com/start](https://flow.polar.com/start)に進み、すべての**設定**を行ってください。Polar Flow アプリは、App StoreまたはGoogle Playからモバイルデバイスにダウンロードできます。

Flow ウェブサービス、Flow モバイルアプリのどちらからでも、A370のデータを同期し最新の状態に維持できます。

### POLAR FLOW モバイルアプリと同期


同期を行う前に以下を確認してください：

- Flow アプリをインストール済みで、Polarアカウントを持っていること。
- モバイルデバイスのBluetoothがオンで、フライトモードがオフになっていること。
- A370とモバイルデバイスが、ペアリング済みであること。詳細については、「[Polar Flow アプリ](#)」でご確認ください。

手動でデータの同期：

1. Flow アプリにサインインし、A370のボタンを長押しします。
2. 「**検索中**」、「**接続中**」と表示され、続いて「**同期中**」と表示されます。
3. 完了すると、「**完了**」と表示されます。

フィットネス・トラッカーは、Polar Flow アプリと自動で1時間ごとに同期します。また、毎回のトレーニングセッション、低活動アラート、アクティビティ目標達成、またはフィットネステスト実行の後は、データがバックグラウンドでアプリに同期されます。

 A370からPolar Flow アプリに同期されたアクティビティやトレーニングデータは、インターネット経由でPolar Flow ウェブサービスにも自動的に同期されます。

Polar Flow アプリの使用についてのサポートおよび詳細は、[support.polar.com/ja/support/polar\\_flow\\_app](https://support.polar.com/ja/support/polar_flow_app)でご確認ください。


### FLowsync 経由でのPOLAR FLOW ウェブサービスとの同期

Polar Flow ウェブサービスとデータを同期するには、FlowSyncソフトウェアが必要です。[flow.polar.com/start](https://flow.polar.com/start)からダウンロード、インストールしてから同期します。

1. A370をUSBケーブルでコンピュータに接続します。FlowSyncソフトウェアが起動していることを確認してください。

2. FlowSync ウィンドウがコンピュータ上で開き、同期を開始します。
3. 完了すると、「完了」と表示されます。

A370をコンピュータに接続する度に、Polar FlowSyncソフトウェア経由でPolar Flowウェブサービスにデータが送信され、設定の変更も同期されます。同期が自動的に開始しない場合は、デスクトップアイコン(Windows)、またはアプリケーションフォルダ(Max OS X)から、FlowSyncを起動します。ファームウェアのアップデートが利用可能な場合は、FlowSyncが通知してインストールを推奨します。

 A370をコンピュータと接続中に、Polar Flowウェブサービス上で設定を変更した場合、FlowSync上の「同期」をクリックすると設定の変更がA370にも同期されます。

Polar Flowウェブサービスの使用についてのサポートおよび詳細は、[support.polar.com/ja/support/polar\\_flow\\_web\\_service](https://support.polar.com/ja/support/polar_flow_web_service)でご確認ください。

FlowSyncソフトウェアの使用についてのサポートおよび詳細は、[support.polar.com/ja/content/flowsync](https://support.polar.com/ja/content/flowsync)でご確認ください。

# 重要情報

## A370のケア

一般的な電化製品と同様に、Polar A370も丁寧にお取り扱いください。製品保証を受け、長期にわたり製品をお使いいただくには次の手順をお守りください。

USBケーブルは、デバイスのUSBポートの破損を防ぐために慎重に接続してください。

**USBポートが濡れているときは、デバイスを充電しないでください。**充電前にUSBポートのカバーをしばらく開いたままにして、USBポートを乾かします。これにより、スムーズな充電と同期が可能となります。



トレーニングデバイスは清潔な状態に保ってください。

- トレーニングセッション後は毎回、デバイスとシリコン製リストバンドを、低刺激石鹸と水溶液で洗い、流水ですすぐことが推奨されます。デバイスをリストストラップから取り外し、別々に洗います。柔らかいタオルで拭き、乾かします。

**i** 衛生のため塩素を使用したプールでデバイスとリストストラップを使用する場合は、使用後に必ず水ですすいでください

- デバイスを常時使用しない場合は、湿気を拭き取ってから保管してください。通気性のない素材または湿気が多い場所(例:プラスチックバッグまたは湿気が多いジムバッグ)にデバイスを保管しないでください。
- 必要に応じて、柔らかいタオルで拭き、乾かします。湿ったペーパータオルを使用し、トレーニングデバイスの汚れを拭き取ります。耐水性を維持するため、トレーニングデバイスを高圧洗浄機で洗浄しないでください。アルコールや洗浄用の化学薬品、またスチールウールなどの研磨剤は絶対に使用しないでください。



- **A370**をコンピュータまたは充電器に接続する際は、**A370**の**USB**コネクタに水気、髪の毛、ほこりや他の汚れがないことを確認してください。汚れや湿気は優しく拭き取ってください。尖った工具を清掃に使用しないでください。製品を傷つける恐れがあります。

動作温度は、**-10°C ~ +50°C / +14°F ~ +122°F**です。

## 保管

トレーニングデバイスは、涼しく乾燥した場所に保管してください。湿気の多い場所で保管しないでください。また通気性のない素材（プラスチックバックまたはスポーツバック）や濡れたタオルのように通電性の高いものと一緒にはしないでください。車に放置したり、バイクマウントに取り付けたままにしたりするなど、トレーニングデバイスを長時間直射日光にさらさないでください。

トレーニングデバイスは一部または完全に充電した状態で保管することが推奨されます。保管中も電池は少しずつ消耗します。トレーニングデバイスを数か月間使用せずに保管する場合は、数か月ごとに充電することが推奨されます。これにより電池寿命が長くなります。

心拍センサーの電池寿命を伸ばすため、ストラップとコネクタは乾かして、外した状態で保管してください。心拍センサーは、涼しく乾燥した場所で保管してください。心拍センサーのスナップ部分の錆び防止のため、スポーツバッグのような通気性の悪い素材の中に濡れた状態で保管しないでください。心拍センサーを長期間、直射日光にさらさないでください。

## アフターサービス

2年間の保証期間中は、認定**Polar**サービスセンターにのみ、製品修理等を依頼されることをお勧めします。正規のサービスセンター以外で修理したことによる損傷、またはそれに起因する間接的な損傷は保証の対象になりません。詳細については、[Limited International Polar Guarantee \(制限付きPolar国際保証\)](#)をご確認ください。


連絡先情報および**Polar**サービスセンターの所在地については、[support.polar.com/ja/support/service](https://support.polar.com/ja/support/service)および各国のウェブサイトアクセスしてください。

## 電池

**Polar**は、お客様が製品の廃棄時に、地域の廃棄物規則に従い、可能な場合は電子機器の分別収集を利用し、環境および人間の健康への廃棄物の影響を最小限にされるようお願いしています。本製品を普通ごみとして廃棄しないでください。

## A370の電池の充電

**A370**には、充電可能な電池が搭載されています。充電式電池の充電回数には限りがあります。電池を**300**回以上充電および放電すると、容量が著しく低下します。充電可能回数は、使用および動作状況によっても変化します。

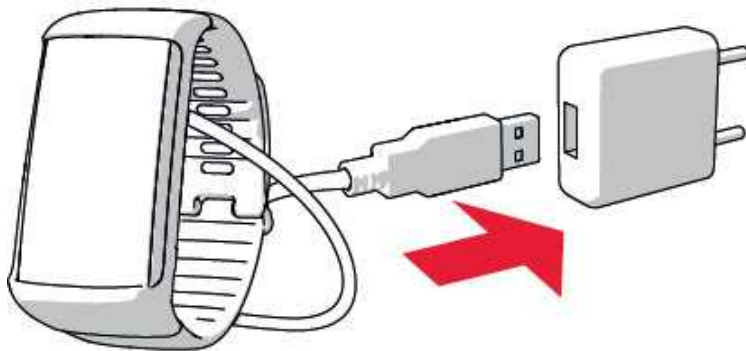
 **0°C**を下回る環境や、**+40°C**を上回る温度の環境、または**USB**ポートが濡れているときは、電池を充電しないでください。

**i** USBポートが壊れている場合は、デバイスを充電しないでください。

コンセントからも充電できます。その場合は、USB電源アダプタ(別売り)を使用してください。USB電源アダプタを使用している場合、アダプタに「出力5VDC」の刻印があり、500mA以上に対応していることをご確認ください。適切な安全認証を取得済みのUSB電源アダプタ(「LPS」、「Limited Power Supply」、「UL listed」または「CE」の刻印のある)のみを使用してください。

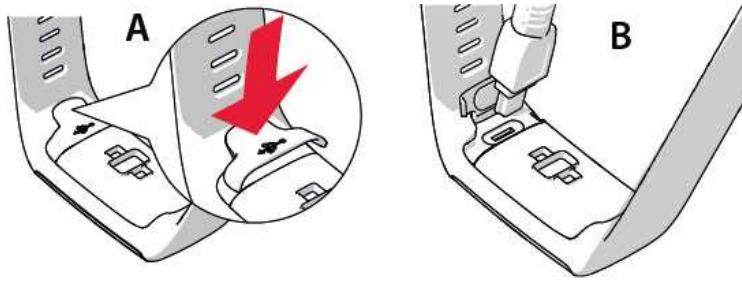


**i** 9V充電器を使用してPolar製品を充電しないでください。9V充電器を使用すると、Polar製品が損傷するおそれがあります。

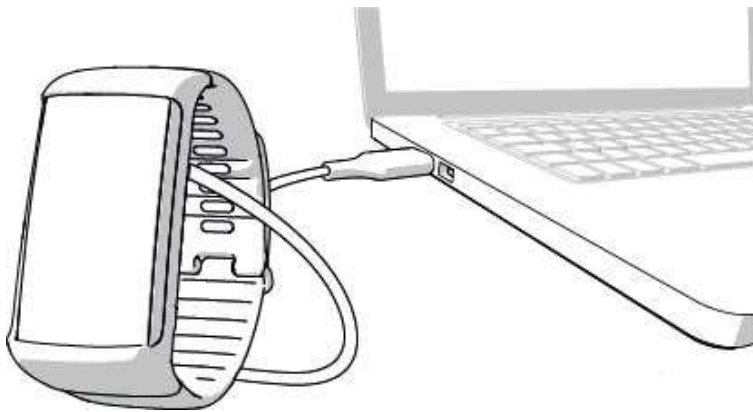


A370をコンピュータに接続すると、充電すると同時に、FlowSyncで同期を開始します。

1. USBカバーの上部(A)をリストストラップ側に押し、micro USBポートを開き、付属のUSBケーブル(B)を接続します。



2. ケーブルの另一端をコンピュータのUSBポートに接続します。コンピュータと接続前に、USBポートが濡れていないことを確認してください。電池残量が完全に空の場合、充電が開始されるまで数分かかります。



3. 同期後、ディスプレイの緑の電池アイコンのアニメーションが満たされていきます。
4. A370が完全に充電されると、緑の電池アイコンがいっぱいになります。

**i** 長時間電池を空のままにしたり、常に満充電にしたりしないでください。電池の寿命に悪影響を及ぼすおそれがあります。

## 電池の動作時間

電池の動作時間は、アクティビティの常時記録、継続的な心拍数計測、1日1時間のトレーニングを記録し、スマート通知を使用しない場合、最大約4日間です。動作時間は、使用環境の温度、使用する機能、ディスプレイがオンの時間や電池の経時変化といった多くの要因により異なります。動作時間は、気温が氷点下を大きく下回ると大幅に低下します。その場合、衣服の下にA370を装着することで温まり動作時間を延ばすことができます。

## 低電池残量の通知

### 電池残量少充電して下さい

電池残量が低下しています。A370の充電をお勧めします。

### トレーニング開始前に充電して下さい


トレーニングセッションを記録するには電池が少なすぎます。A370を充電するまでは、新しいトレーニングセッションを開始できません。

手首の動作またはボタンを押してもA370のディスプレイに何も表示されない時は、電池が空でスリープモードになっています。まずA370を充電してください。電池が完全に消耗した状態では、充電中のサインがディスプレイに表示されるまで時間がかかることがあります。

## 注意事項

Polar A370は、心拍数の測定およびアクティビティの記録を目的として設計されています。その他の目的での使用は、意図するものではありません。

このトレーニングデバイスは、専門的または産業的な正確さを必要とする環境測定値を得るためにはご使用いただけません。

 Polar A370は心拍数を測定するための医療機器ではありません。

リストストラップの汚れによる肌への悪影響を避けるため、時々デバイスとリストストラップを洗うことが推奨されます。

### トレーニング中の電波干渉

#### 電磁気による干渉とトレーニングデバイス

電気機器の付近では誤作動が起こる可能性があります。またトレーニングデバイスを使ってトレーニングする際に、WLANベースステーションがある場合、干渉が起きる可能性もあります。異常な読み取り値または誤作動を避けるために、誤動作の原因になる可能性のあるものからできるだけ離れてください。

LEDディスプレイ、モーター、電気ブレーキなどの電子的または電氣的な部品を搭載したトレーニング装置は、電波干渉を引き起こす信号を発生させる可能性があります。これらの問題を解決するには、以下を試してください。

1. 心拍センサーを胸部から取り外し、トレーニング装置を通常通りに使用します。
2. トレーニングデバイスを移動させ、誤表示がない、またはハート記号が点滅しない場所を探します。干渉は、一般的にトレーニングデバイスのディスプレイの正面で起こりやすく、左右では比較的起こりにくい場合があります。
3. 心拍センサーを胸部につけなおし、トレーニングデバイスをできるだけ干渉がないエリアで使用してください。

トレーニングデバイスが依然として対象のトレーニング装置とともに使用できない場合、その環境がワイヤレスでの心拍測定をするには電氣的なノイズが多すぎる可能性があります。

## 健康とトレーニング

トレーニングにはリスクを伴います。通常のトレーニングプログラムを開始する前に、現在の健康状態に関する以下の質問事項をご確認ください。次の質問のいずれかが「はい」の場合は、トレーニング開始前に医師に相談されることをお勧めします。

- あなたは過去5年間以上、ほとんど身体的な運動をしていない状況ですか？
- 高血圧、または血中コレステロール値が高いですか？
- 高血圧治療薬または心臓関連の医薬品を服用していますか？
- 呼吸困難の既往歴がありますか？
- 何か病気の症状がありますか？
- 深刻な病気または治療からの回復中ですか？
- ペースメーカーまたはその他の埋め込み型電子機器を使用していますか？
- 喫煙しますか？
- 妊娠中ですか？

トレーニング強度に加え、心臓疾患の治療薬、血圧、身体的状態、喘息、呼吸、エナジードリンク、アルコール、ニコチン等も心拍数に影響を与える場合があります。

トレーニング中は、身体の状態の変化に注意を払うことが重要です。トレーニング中に急な痛みや過度な疲れを感じる場合は、トレーニングを直ちに中止するか、低めの強度で継続することをお勧めします。

**注意！** ペースメーカー、または他の植込み型電子機器を使用している場合でも、Polar製品を使用することができます。理論上は、Polar製品がペースメーカーに影響を及ぼすことはありません。実際に、これまで電波干渉を経験したという報告例はありません。しかしながら、ペースメーカーまたは他の植込み型機器の種類が多岐にわたるため、すべての製品との適合性を正式に保証することはできません。疑いがある場合、またはPolar製品の使用中に通常と異なる感覚を経験した場合、かかりつけの医師に相談するか、植込み型医療機器のメーカーに問い合わせることで安全性をご確認ください。

肌に触れる部品にアレルギー反応を起こすか、本製品の使用によりアレルギー反応を起こしたと思われる場合は、「[技術仕様](#)」に記載されている素材をご確認ください。皮膚が反応を起こした場合は、製品の使用を止め、医師に相談してください。また、皮膚反応についてはPolarカスタマーケアにご連絡ください。肌のアレルギー反応を防ぐために、心拍センサーをシャツの上に装着できます。ただし、センサーが正常に動作するには電極があたるシャツの部分が十分に濡れている必要があります。

湿気や強い摩擦により、心拍センサーやリストバンドから、薄い色の衣服に色移りすることがあります。また、衣服の濃い色がうつり、薄い色のトレーニングデバイスを汚すおそれもあります。明るい色のトレーニングデバイスの輝きを何年も保つために、トレーニングで着用する衣類が色をにじませないように注意してください。香水やローション、日焼け止め、虫除けスプレーを使用する場合、トレーニングデバイスまたは心拍センサーにつかないように注意してください。低温条件(-20℃～-10℃ / -4°F～14°F)でトレーニングする場合、トレーニングデバイスが直接肌に触れるように、ジャケットの袖の中に装着することをお勧めします。

## 注意 - 電池はお子様の手の届かない所に保管してください

Polar心拍センサー(例:H10、H9など)は、ボタン型電池を使用しています。ボタン型電池を誤飲すると、内蔵に重度のやけどを起し、早くも2時間以内に命にかかわる危篤状態となり得ます。未使用・使用済電池をお子様の手の届かないところに保管してください。電池ケースがきっちりと閉まらない場合は製品の使用を中止し、お子様の手の届かない安全な場所に保管するようにしてください。電池を誤飲した場合、また体内のどこかに入ってしまったと疑われる場合は、医師に至急ご相談ください。

## POLAR製品を安全にご利用いただくために

データセキュリティの更新は、公表されている製品の取り扱い期間終了日から2年間実行されます。Polar製品を定期的に更新し、Polar Flow モバイルアプリ、またはPolar FlowSync から新しいファームウェアのバージョン更新情報が届き次第、すぐに更新を行ってください。

Polar デバイスに保存されているトレーニングセッションデータ、またその他のデータは、氏名、身体や健康状態に関する情報、位置情報などの機密データを含みます。位置情報はトレーニングをいつ行っているか、また通常使っているルートなどを記録するためのデータです。この保存情報の性質上、デバイスを使わない時(保管時)には、十分に注意を払ってください。

手首装着式のデバイスでスマート通知を使用する際、各種アプリからのメッセージがデバイス画面に表示されますので、ご注意ください。最新メッセージはデバイスのメニューからも閲覧できます。プライベートメッセージの機密性を保つために、スマート通知機能をオフにすることをお勧めします。

デバイスを品質テストや売却等の目的で第三者に受け渡す際は、デバイスを工場出荷状態にリセットし、ご利用中のPolar Flow アカウントから当該デバイスを削除する必要があります。PCからFlowSync ソフトウェアにアクセスし、工場出荷状態にリセットすることができます。工場出荷状態にリセットすると、デバイスのメモリが消去され、そのデバイスからはあなたのデータにアクセスできなくなります。ご利用中のPolar Flow アカウントからデバイスを削除するには、Polar Flow ウェブサービスにまずサインインし、製品を選択、削除したい製品の横の「削除」ボタンをクリックします。

同内容のトレーニングセッションデータは、モバイルデバイスのPolar Flow アプリにも保存されています。厳密認証を設定する、デバイスを暗号化するなど、モバイルデバイスの設定を変更するなどの様々な方法で、セキュリティを強化することもできます。これらのオプションを有効化する詳しい方法は、モバイルデバイスのユーザーマニュアルをご参照ください。

Polar Flow ウェブサービスご利用の際は、12文字以上のパスワードを設定することをお勧めします。Polar Flow ウェブサービスを共有コンピューターでご利用の際は、キャッシュや閲覧履歴の消去を忘れずに。他者のあなたのアカウントへの不正アクセスを防ぐ為です。また、共有コンピューター利用時は、ブラウザにPolar Flow ウェブサービスでお使いのパスワードを保存・記憶させないでください。

その他のセキュリティに関する問題は、[security\(a\)polar.com](mailto:security(a)polar.com) またはPolar カスタマーケアまでご申告ください。

## 技術仕様 A370

電池タイプ:

100 mAh リチウムポリマー充電式電池

動作時間:	最大約4日(アクティビティの常時記録、継続的な心拍数計測、1日1時間のトレーニングを記録し、スマート通知を使用しない場合)
トレーニングモードの動作時間:	モバイルGPSがオンの場合、最大13時間。モバイルGPSがオフの場合、最大32時間。
動作温度:	-10 °C ~ +50 °C / 14 °F ~ 122 °F
充電時間:	最大2時間
充電温度:	0 °C ~ +40 °C / 32 °F ~ 104 °F
フィットネス・トラッカーの素材:	デバイス: サーマプラスチック・ポリウレタン、アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン、グラスファイバー、ポリカーボネート、ステンレススチール、ガラス  リストバンド: シリコン、ステンレススチール、ポリブチレン・テレフタレート、グラスファイバー
時計の精度:	25°C/77°Fで±0.5秒/日 未満
心拍数測定範囲:	30~240 bpm
耐水性:	30 m
メモリ容量:	心拍記録でトレーニング60時間分(言語設定により異なる)

Bluetooth®ワイヤレス技術を使用。

A370は次のPolar心拍センサーにも対応しています: Polar H6、H7、H10、OH1。

## POLAR FLOWSYNC ソフトウェア

FlowSyncソフトウェアを使用するには、インターネット接続環境とUSBポートを備えた、Microsoft Windows または Mac を搭載したコンピュータが必要です。

[support.polar.com](https://support.polar.com)で、互換性に関する最新情報をチェックしてください。

## POLAR FLOW モバイルアプリケーションの互換性

[support.polar.com](https://support.polar.com)で、互換性に関する最新情報をチェックしてください。

## POLAR製品の耐水性

ほとんどのPolar製品は、水泳時に着用できます。ただし、ダイビングには使用できません。また耐水性を維持するため、水中でデバイスのボタンを押さないでください。

手首での心拍数測定機能付きPolarデバイスは、水泳や入浴に適しています。水泳時も手首の動きからアクティビティデータを収集します。しかし、テストによると、手首での心拍数測定は水中では最適な結果が得られないため、水泳では、手首での心拍数測定をおすすめしません。

時計の産業規格の耐水性は、通常、メートルで表示されますが、これはその深さでの水の静圧になります。Polarはこれと同じ表示体系を使用しています。Polar製品の耐水性は、国際規格ISO 22810またはIEC60529に基づきテストされています。耐水性に関する表示のあるすべてのPolarデバイスは、出荷前に水圧に耐えることがテストされています。

Polar製品は、耐水性によって異なる4つのカテゴリに分類されます。Polar製品の裏側に耐水性のカテゴリが記載されています。下の表を参考にご確認ください。これらの定義は、他のメーカーの製品には必ずしも当てはまらないことに注意してください。

水中で活動を実施する際は、水中での動きにより生み出される動圧が静圧よりも大きいです。つまり、水中で製品を動かすことにより、製品は静止状態で受ける圧力よりも大きな圧力を受けます。

製品の裏側の印	水滴、汗、雨など。	入浴や水泳	シュノーケルによるスキューバダイビング (エアタンクなし)	スキューバダイビング (エアタンクあり)	耐水性の説明
耐水性 IPX7	OK	-	-	-	高圧洗浄機で洗わないでください。水滴、雨などから保護されています。参照規格: IEC60529。
耐水性 IPX8	OK	OK	-	-	入浴や水泳のみ使用可能。参照規格: IEC60529。
耐水性 耐水性 20/30/50 m 水泳に使用可能	OK	OK	-	-	入浴や水泳のみ使用可能。参照規格: ISO22810。
耐水性 100 m	OK	OK	OK	-	水中で使用できますが、スキューバダイビングには使用できません。参照規格: ISO22810。



## LIMITED POLAR INTERNATIONAL GUARANTEE( 制限付き POLAR国際保証)

- Polar製品に対し、Polar Electro Oyにより制限付き国際保証が付与されます。アメリカ又はカナダで販売されている製品に対しては、Polar Electro, Incにより保証が付与されます。
- Polar Electro Oy / Polar Electro Inc. はPolar製品の元の消費者/購入者に対し、懸かる製品はその素材および製造品質において欠陥が無いことを、購入日から2年間保証します。但し、シリコン又はプラスチック製のリストバンドについては例外とし、保証期間を購入日から1年間とします。
- 本保証は、電池の通常の使用による摩耗、又はその他の通常の使用による摩耗、誤使用または不適切な使用、事故、あるいは注意事項を順守しなかったことを原因とする破損；不適切なメンテナンス、商業目的の使用、ケース、ディスプレイ、布製アームバンド、布製/皮革製リストバンド、伸縮性ストラップ(例：心拍センサーチェストストラップ)、Polarアパレル製品のひび割れや破損、キズには適用されません。
- 本保証は、製品による、または製品に関連する直接的・間接的または事故による、結果又は特別損害による損失、保障の費用には適用されません。
- 中古で購入した製品に対しては本保証は適用されません。
- 保証期間中は購入した国に関係なく、Polar認定セントラルサービス窓口にて、製品の修理または交換サービスが受けられます。Polar Electro Oy/Inc.により付与される保証は、製品を購入・使用する地域、国の法規が定める消費者の法的権利を侵害するものではありません。
- また、販売・購入の際に交わされる契約をもとにした販売者に対する消費者の権利を侵害するものでもありません。
- 購入の証明として領収書を大切に保管してください。製品に関する保証は、製品がPolar Electro Oy/Incにより正規に市販された国に限定されます。

製造元：Polar Electro Oy, Professorintie 5, FI-90440 KEMPELE, [www.polar.com](http://www.polar.com).

Polar Electro Oyは、ISO 9001:2015認証会社です。

© 2021 Polar Electro Oy, FI-90440 KEMPELE, Finland. All rights reserved. Polar Electro Oyの許可なく本マニュアルの複写、転写することは禁じられています。

このユーザーマニュアルまたはこの製品のパッケージに使用される本製品の名称およびロゴは、Polar Electro Oyの商標です。このユーザーマニュアルまたは製品パッケージの®マーク付きの名称およびロゴは、Polar Electro Oyの登録商標です。WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標であり、Mac OSはApple Inc.の登録商標です。Bluetooth®の文字標記およびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Polar Electro Oyによるこれら表記の使用はライセンスに基づくものです。

### 免責条項

- 本マニュアルの内容は、情報の提供のみを目的とするものです。本マニュアルに記載されている製品の詳細は、メーカーの製品開発により、顧客への通達なしで変更される場合があります。
- Polar Electro Inc. /Polar Electro Oyは、本マニュアルあるいは本書に記載された内容や製品に関して、明言または保証するものではありません。

- Polar Electro Inc. / Polar Electro Oyは、本 マニュアルあるいは本書に記載された製品の使用による直接的・間接的あるいは事故による、結果的あるいは特別な行為による損傷、損失、費用、損害について保証いたしません。

1.0 JA 05/2017